

# 地球電磁気・地球惑星圏学会

Society of Geomagnetism and Earth, Planetary and Space Sciences  
(SGEPSS)

## 第148回総会・講演会プログラム

開催期間 2020年11月1日(日)～11月4日(水)

開催場所 Zoom meeting によるオンライン開催

総会・特別講演・田中館賞受賞講演

日時 11月3日(火) 13:45 – 18:00

場所 Zoom webinar によるオンライン開催

講演会

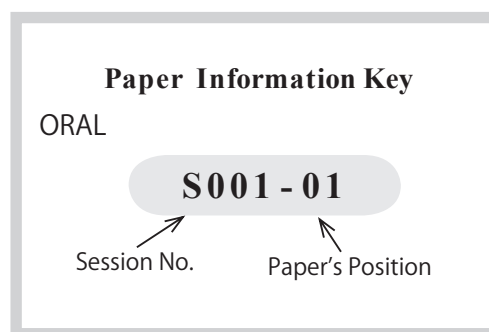
日時 11月1日(日)～11月4日(水)

場所 Zoom meeting によるオンライン開催

Zoom meeting A, B, C, D

		9:00 – 10:30		10:45 – 12:30		13:45 – 15:30		15:45 – 17:30		18	
(標準的な時間割当)		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
1日(日)	Zoom meeting A	R007: 太陽圏		R007: 太陽圏			R007: 太陽圏				
	Zoom meeting B	R006: 磁気圏		R006: 磁気圏			R006: 磁気圏		R006: 磁気圏		
	Zoom meeting C	R005: 大気圏・電離圏		R005: 大気圏・電離圏			R005: 大気圏・電離圏		R005: 大気圏・電離圏		
	Zoom meeting D	R009: 惑星圏・小天体		R009: 惑星圏・小天体			R009: 惑星圏・小天体		R009: 惑星圏・小天体		
2日(月)	Zoom meeting A	S001: 論文が書ける		S001: 論文が書ける			S001: 論文が書ける		S001: 論文が書ける		
	Zoom meeting B	R006: 磁気圏		R006: 磁気圏			R006: 磁気圏		R006: 磁気圏		
	Zoom meeting C	R005: 大気圏・電離圏		R005: 大気圏・電離圏			R005: 大気圏・電離圏		R005: 大気圏・電離圏		
	Zoom meeting D	R009: 惑星圏・小天体		R009: 惑星圏・小天体			R009: 惑星圏・小天体				
3日(火)	Zoom meeting A	R003: 地球・惑星内部電磁気学 (電気伝導度、地殻活動電磁気学)		R003: 地球・惑星内部電磁気学 (電気伝導度、地殻活動電磁気学)							
	Zoom meeting B	R006: 磁気圏		R010: 宇宙天気・宇宙気候～観測、 シミュレーション、その融合							
	Zoom meeting C	R005: 大気圏・電離圏		R005: 大気圏・電離圏							
	Zoom meeting D	R008: 宇宙プラズマ理論・ シミュレーション		R008: 宇宙プラズマ理論・ シミュレーション							
	Zoom Webinar							特別講演会 (13:45-14:45)	田中館賞講演 (14:45-15:15)	総会 (15:30-18:00)	
4日(水)	Zoom meeting A	R004: 地磁気・古地磁気・岩石磁気		R004: 地磁気・古地磁気・岩石磁気			R004: 地磁気・古地磁気・岩石磁気		R004: 地磁気・古地磁気・岩石磁気		
	Zoom meeting B	R006: 磁気圏		R006: 磁気圏			R006: 磁気圏		R006: 磁気圏		
	Zoom meeting C	R010: 宇宙天気・宇宙気候～観測、 シミュレーション、その融合		R010: 宇宙天気・宇宙気候～観測、 シミュレーション、その融合			R010: 宇宙天気・宇宙気候～観測、 シミュレーション、その融合		R010: 宇宙天気・宇宙気候～観測、 シミュレーション、その融合		
	Zoom meeting D	R008: 宇宙プラズマ理論・ シミュレーション		R008: 宇宙プラズマ理論・ シミュレーション			R008: 宇宙プラズマ理論・ シミュレーション		R008: 宇宙プラズマ理論・ シミュレーション		

		9:00 – 10:30		10:45 – 12:30		13:45 – 15:30		15:45 – 17:30			
(Standard timing)		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
1 (Sun)	Zoom meeting A	R007 : Heliosphere		R007 : Heliosphere			R007 : Heliosphere				
	Zoom meeting B	R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere			R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere		
	Zoom meeting C	R005 : Atmosphere/ Ionosphere		R005 : Atmosphere/ Ionosphere			R005 : Atmosphere/ Ionosphere		R005 : Atmosphere/ Ionosphere		
	Zoom meeting D	R009 : Planets and Small Bodies		R009 : Planets and Small Bodies			R009 : Planets and Small Bodies		R009 : Planets and Small Bodies		
2 (Mon)	Zoom meeting A	S001 : Research data management, publication		S001 : Research data management, publication			S001 : Research data management, publication		S001 : Research data management, publication		
	Zoom meeting B	R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere			R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere		
	Zoom meeting C	R005 : Atmosphere/ Ionosphere		R005 : Atmosphere/ Ionosphere			R005 : Atmosphere/ Ionosphere		R005 : Atmosphere/ Ionosphere		
	Zoom meeting D	R009 : Planets and Small Bodies		R009 : Planets and Small Bodies			R009 : Planets and Small Bodies				
3 (Tue)	Zoom meeting A	R003 : Solid Earth Electromagnetism		R003 : Solid Earth Electromagnetism							
	Zoom meeting B	R006 : Magnetosphere		R010 : SpaceWeather/ Climate							
	Zoom meeting C	R005 : Atmosphere/ Ionosphere		R005 : Atmosphere/ Ionosphere							
	Zoom meeting D	R008 : Space Plasma Theory/Simulation		R008 : Space Plasma Theory/Simulation							
	Zoom Webinar							Special lecture (13:45-14:45)	Special lecture (14:45-15:15)	Plenary meeting (15:30-18:00)	
4 (Wed)	Zoom meeting A	R004 : Geomagnetism/ Paleomagnetism/Rock Magnetism		R004 : Geomagnetism/ Paleomagnetism/Rock Magnetism			R004 : Geomagnetism/ Paleomagnetism/Rock Magnetism		R004 : Geomagnetism/ Paleomagnetism/Rock Magnetism		
	Zoom meeting B	R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere			R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere		
	Zoom meeting C	R010 : SpaceWeather/ Climate		R010 : SpaceWeather/ Climate			R010 : SpaceWeather/ Climate		R010 : SpaceWeather/ Climate		
	Zoom meeting D	R008 : Space Plasma Theory/Simulation		R008 : Space Plasma Theory/Simulation			R008 : Space Plasma Theory/Simulation		R008 : Space Plasma Theory/Simulation		



## 学会会長・大会委員長挨拶

大村 善治 (第30期会長)

第148回地球電磁気・地球惑星圏学会の総会および講演会をオンラインで開催することになりました。コロナウィルスが蔓延し困難で不自由な状況においても、これまでの学会活動を維持するために我々が今出来ることは何かと考え、様々な可能性と新しい試みを運営委員会のメンバーで検討して参りました。通常の講演会への参加においては出張旅費という経費的な制約がありますが、オンラインですと旅費が必要ないためより多くの会員の皆様に講演会に参加して頂けることと思います。講演会場の費用も不要となるため講演会開催に必要な経費を抑えることができました。そこで研究発表を行う参加者からのみ最小限の論文発表費を徴収し、聴講するだけの会員からは参加費を集めないことにしました。これにより、従来の講演会よりも多くの会員の皆様に参加して頂き、出来る限り多くの会員の間で最新の研究成果を共有し議論する機会を持つことで、会員相互の交流を促進することを目指したいと思います。

講演会においては4つのパラレルセッションを設けましたが、全ての講演はビデオ録画いたしますので、参加できないセッションの講演も学会ホームページにて見ることが出来ます。また今回の講演会では全ての発表を口頭発表とし、学生発表賞(オーロラメダル)の審査においても全ての発表をビデオ録画で確認することが可能となり、より厳密で客観的な評価がなされることを期待しております。

従来の秋学会の際には、一般向けのアウトリーチイベントを開催してまいりましたが、アウトリーチ活動のオンライン化は断念し、その代わりに3日目に開催する田中館賞受賞記念講演と特別講演を一般に向けて発信することにしました。特別講演は、岡田誠会員と Huixin Liu 会員にお願いして本学会の研究分野と最新の研究動向について会員だけでなく一般の方々にも分かり易く紹介することを目的として発表して頂くことになりました。これらの講演を YouTube に登録することによりアウトリーチ活動の一環とする予定です。

本講演会をオンラインで開催するにあたり秋学会タスクフォースを立ち上げました。銭谷誠司会員と畠山唯達会員に加わって頂きオンライン講演会の技術検討をして頂きました。御礼申し上げます。総会についてはオンラインで開催するのは2回目となりますので滞りなく開催できることと思いますが、出来ればその総会の後に、オンライン懇親会を開催し、会員の皆様の懇親を深めることも試みたいと考えております。色々和不具合も起こるかもしれませんが、初めての試みということでご容赦頂きつつオンラインの機能を最大限に活用し、実り多い秋学会にしたいと思いますので、会員の皆様の積極的な参加をお願いします。

## 運営委員会よりお知らせ

- 総会は11月3日(火)15:30-18:00に、Zoom webinarで開催されますのでご出席願います。やむを得ず欠席される方は委任状をご提出下さい。委任状は事前の電子メール(電子委任状)にて受付け致します。電子委任状のご案内はメーリングリストからご案内します。
  
- 特別講演・田中館賞記念講演は総会に先立って同日13:45より同Zoom webinarで開催いたします。ご参加ください。
  
- 予稿集は学会ホームページ(<http://www.sgepss.org/>)よりオンラインでご利用いただけるほか、ダウンロードしてお手元に保存することが可能です。
  
- 口頭発表
  - Zoom meetingによるオンライン講演となります。接続環境を各自でご用意の上、必ず事前の動作確認を行ってください。
  - 口頭発表は録画されます。この内容は、学会HPにて期間限定で会員向けに視聴可能となります。
  
- ポスター発表
  - 今回の講演会にて、ポスターセッションは開催されません。
  
- 学生会員が第一著者かつ発表者である全発表の中で、将来性、独創性のある研究に対して学生発表賞(オーロラメダル)が授与されます。
  
- 委員会等の開催(いずれも Zoom meetingによるオンライン)  
会合については、学会ホームページにてご案内致します。
  
- 第148回総会・講演会はオンラインでの開催となるため、会費支払い窓口を開設致しません。未納分あります方は、各自お支払手続きを速やかに行っていただきますようお願い致します。不明な点等ありましたら、運営委員・会計担当もしくは学会事務局までご連絡ください。



# 大会案内

- 秋季大会HP <http://www.sgepss.org/sgepss/fallmeeting/FM2020/LOC2020/>

- 講演会会場 Zoom meeting によるオンライン開催  
各ZoomセッションのIDとパスワードは領収書に記載されています。

-----

A会場	Zoom meeting A
B会場	Zoom meeting B
C会場	Zoom meeting C
D会場	Zoom meeting D

-----

- 特別講演・総会会場

Zoom webinar によるオンライン開催

- Zoom meeting、Zoom webinar 参加のための準備

参加に必要なもの

ネットワーク：安定した回線。有線接続を推奨。

接続端末：PC、タブレットなど。

スピーカー：内蔵スピーカー、外付スピーカー、ヘッドホンなど。音声を聞く場合に必要。

マイク：内蔵マイク、外付けマイクなど。発言する場合に必要。

カメラ：内蔵カメラ、ウェブカメラなど。顔を見せる場合に必要。

Zoom アプリ(無料)をインストール

PCをお使いの方：<https://zoom.us/download>から「meeting用Zoomクライアント」をダウンロードし、インストールしてください。

スマートフォンやタブレットをお使いの方：Zoom Cloud Meetingsをインストールしてください。

所属機関によりアプリをインストールすることが禁止されている場合：ウェブブラウザを用いてご参加ください。ブラウザにはChromeをお勧めします。

Zoom アプリをインストールされている方：最新版であるか確認し、古い場合はアップデートしてください。各種イベントへの参加には、5.3.0以上が必須です。

## 接続テストの実施

接続テストを行うには、Zoom テスト meeting の URL にアクセスしてください。

<https://zoom.us/test>

## その他の注意事項

- ・一人につき1デバイスのみに限定させていただきます。ただし、進行上、特定の参加者が複数のデバイスを使う場合があります。
- ・詳細なマニュアルを秋季大会HPに準備しています。ご活用ください。

### ● Zoom meeting を用いた、口頭セッションへの参加

Zoom meeting で開催される口頭セッションに参加される方は、参加登録後に発行される領収書に記載された各ZoomセッションへのID、パスワードを用いて接続してください。発表しない一般会員、及び、非会員(招待講演者、学部生等に限る)については、無料で参加登録を行うことができます。

### ● Zoom webinar を用いた、特別講演・田中館賞受賞講演への参加

特別講演、及び、田中館賞受賞講演(2020年11月3日 13:45-15:15)に参加される方は、参加登録後に発行される領収書に記載されたURLにアクセスしてください。発表しない一般会員、及び、非会員(招待講演者、学部生等に限る)については、無料で参加登録を行うことができます。同時にYouTubeにてライブ配信を行います。

### ● 総会への参加

第148回総会(2020年11月3日 15:30-18:00)に参加される方は、事前にメーリングリストにて配布されたURLにアクセスし、総会参加登録の手続きを行ってください。総会参加登録に必要なURLは領収書にも記載されています。入室するために必要なURLが個別に発行されます。Zoom webinarでの参加中、質問があるときは「手を挙げる」ボタンを押してください。担当者が発声を許可する操作を行います。

### ● 講演アーカイブ動画の視聴

口頭セッションの講演アーカイブ動画は、秋季大会HPにて視聴することができます。視聴には、領収書に記載されたパスワードが必要で、秋期大会HPのサイト上でのみ視聴可能です。また、SGEPSS会員及び秋学会の参加登録者への限定公開です。

● オンライン懇親会への参加

大会3日目の総会後に、オンライン懇親会を企画しています。参加のしおりを秋季大会HPに準備しています。ぜひご参加ください！！

その他詳細は秋季大会HPをご覧ください。

注意：領収書に記載のアクセス情報は決して第三者に開示・提供しないようにお願いします。

● 緊急連絡先

地球電磁気・地球惑星圏学会のオンライン開催は、今回が初となります。予期しないトラブルが発生するかもしれませんが、落ち着いて対応をお願い致します。対応方法が不明な場合は、セッションコンビーナや座長、組織委員会に相談してください。

【組織委員会連絡先 メールアドレス】loc2020@sgepss.org

※1)名前、2)所属、3)連絡先電話番号(急を要する場合のみ)、4)相談内容を記してください。

● 組織委員会

大会委員長：

大村 善治

大会副委員長：

山本 衛

秋学会実施全般：

山本 裕二、阿部 修司、大矢 浩代

ウェブサイト：

佐藤 光輝

懇親会：

橋本 久美子、吉村 令慧

会場：

山本 裕二、阿部 修司、大矢 浩代、浅村 和史、天野 孝伸、白井 洋一、海老原 祐輔、加藤 雄人、坂中 伸也、佐藤 光輝、津川 卓也、橋本 久美子、松島 政貴、三好 由純、行松 彰、吉村 令慧

オンライン大会開催タスクフォース：

大村 善治(会長)

山本 裕二(秋学会主担)、阿部 修司、大矢 浩代(秋学会副担)

海老原 祐輔(総務)

白井 洋一、三好 由純(学生発表賞)

加藤 雄人、佐藤 光輝(新投稿システム)

銭谷 誠司、畠山 唯達(オンライン技術)

## アウトリーチ部会からのお知らせ

- 本年度秋学会はオンライン開催となったため、アウトリーチイベントは開催しないこととなりました。

## プレスリリース

- 第148回講演会の発表より各セッションコンビーナが「優秀かつ社会に対するインパクトが強い研究」として推薦したものの中から、数件を会長が選定します。これらについて、講演会の1週間程度前にプレスリリースを行い、学会ホームページ(<http://www.sgepss.org/sgepss/>)でも公開する予定です。マスコミ関係者からの取材で新聞記事になったり、講演会当日にテレビ取材が入ったりすることもあり、SGEPSSの存在と活動を広く一般の方に知っていただくことに貢献しております。
- 連絡先 北元(hajimekita@tohotech.ac.jp)

(SGEPSS アウトリーチ部会)

# 第 1 日 目

11月1日(日)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
9:00	<p>R007 太陽圏 コンビーナ： 成行 泰裕（富山大学） 岩井 一正（名古屋大学宇宙地球環境研究所） 西野 真木（JAXA 宇宙科学研究所） 坪内 健（電気通信大学） 座長： 岩井 一正（名古屋大学宇宙地球環境研究所）</p>	<p>R006 磁気圏 コンビーナ： 桂華 邦裕（東京大学） 中野 慎也（統計数理研究所） 西山 尚典（国立極地研究所） 小路 真史（名古屋大学宇宙地球環境研究所） 座長： 松田 昇也（JAXA 宇宙科学研究所） 高橋 直子（東京大学） 栗田 怜（京大大学生存圏研究所）</p> <p>R006-01 SCのPI期に現れる2つの電流系について *藤田 茂</p>	<p>R005 大気圏・電離圏 コンビーナ： 津田 卓雄（電気通信大学） 西岡 未知（情報通信研究機構） 座長： 長濱 智生（名古屋大学宇宙地球環境研究所） 江尻 省（国立極地研究所） 木暮 優（九州大学）</p> <p>R005-01 Estimation of cloud base altitude using cloud images captured by *根本 敦哉, 大矢 浩代, 中田 裕之, 鷹野 敏明, ダミアーニ アレッサンドロ, 高村 民雄</p>	<p>R009 惑星圏・小天体 コンビーナ： 今村 剛（東京大学） 西野 真木（JAXA 宇宙科学研究所） 土屋 史紀（東北大学） 関華 奈子（東京大学） 臼井 英之（神戸大学） 座長： 臼井 英之（神戸大学）</p> <p>R009-01 ベピコロポ水星探査計画の最新状況：惑星間空間航行およびフライバイの初期結果と今後の観測計画 *村上 豪, Benkhoff Johannes, BepiColombo MMO SWG 村上 豪</p>
9:15		<p>R006-02 The location of auroral oval depending on the tilt and precession of dipole axes deduced from global magnetosphere model *中溝 葵, 久保田 康文, 長妻 努, 田中 高史</p>	<p>R005-02 レーダーインバージョン法を用いた乱流強度推定法の開発 *田村 亮祐, 西村 耕司, 橋口 浩之</p>	<p>R009-02 水星の表面組成異常と外気圏組成分布の関係性 *鈴木 雄大, 吉岡 和夫, 村上 豪, 吉川 一朗</p>
9:30	<p>R007-01 Plasma themes of the Comet Interceptor mission *笠原 慧, 天野 孝伸, 桂華 邦裕, 吉岡 和夫, 大平 豊, 松岡 彩子, 村田 直史</p>	<p>R006-03 3D-current structure associated with auroral electrojet *矢野 有人, 海老原 祐輔</p>	<p>R005-03 Estimation of location and charge amount of lightning discharges using electrostatic field observation network in Metro Manila *菅野 将史, 高橋 幸弘, 大矢 浩代, 中田 裕之, 佐藤 光輝, Purwadi Purwadi, 久保田 尚之</p>	<p>R009-03 BepiColombo Mio 搭載イオンエネルギー分析器MPPE-MIAの軌道上性能評価 *齋藤 義文, 原田 裕己, 横田 勝一郎, 三宅 互</p>
9:45	<p>R007-02 地球磁気シースにおける温度異方性によって作られる磁気ミラー構造のGrad-Shafranov リンコンストラクション手法 *島田 稜也, 天野 孝伸, 北村 成寿, 長谷川 洋</p>	<p>R006-04 North-south asymmetric auroral surge development as reproduced by global MHD simulation *村瀬 清華, 片岡 龍峰, 内田 ヘルベルト陽仁, 海老原 祐輔, 藤田 茂, 田中 高史</p>	<p>R005-04 北西太平洋における熱帯低気圧の強度発達と雷放電の電氣的物理量の関係性 *丹羽 俊輔, 佐藤 光輝, 久保田 尚之, 高橋 幸弘</p>	<p>R009-04 「かぐや」によって観測された月起源二次イオンと月表面組成の関係 *江川 喜啓, 齋藤 義文, 西野 真木, 横田 勝一郎, 高橋 太, 清水 久芳</p>

# 第 1 日 目

11月1日(日)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
10:00	R007-03 太陽風磁気ロープの観測される非対称構造の解析 *丸橋 克英	R006-05 沿磁力線方向の磁気圏・電離圏不均一性を考慮したフィードバック不安定性理論 *渡邊 智彦, 樋渡 淳也, 前山 伸也	R005-05 熱帯対流圏界層における乱流による混合の観測 *橋野 桃子, 橋口 浩之, ウィルソン リチャード, 荻野 慎也, 鈴木 順子	R009-05 Discrete rising tone elements of whistler-mode waves observed by ARTEMIS in the vicinity of the Moon *沢口 航, 原田 裕己, 栗田 怜
10:15	総合討論  (10:30 - 10:45 休憩)  座長: 西野 真木 (JAXA 宇宙科学研究所)	総合討論  (10:30 - 10:45 休憩)  座長: 高橋 直子 (東京大学) 松田 昇也 (JAXA 宇宙科学研究所) 栗田 怜 (京大大学生存圏研究所)	総合討論  (10:30 - 10:45 休憩)  座長: 長濱 智生 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 江尻 省 (国立極地研究所) 木暮 優 (九州大学)	総合討論  (10:30 - 10:45 休憩)  座長: 土屋 史紀 (東北大学)
10:45	R007-04 3年間のCrab pulsar観測におけるDM探査を用いた太陽風密度構造の測定 *前田 龍哉, 徳丸 宗利, 俵 海人, 寺澤 敏夫, 岳藤 一宏	R006-06 The characteristics of the inverted-V event accompanying the downward return field-aligned current *田中 杜雄, 田口 聡, 細川 敬祐	R005-06 多波長分光撮像・偏光観測による木星極域ヘイズ・雲活動の特徴 *横田 駿太郎, 佐藤 光輝, 高橋 幸弘, 高木 聖子, 大野 辰遼, 佐藤 佑樹	R009-06 The water production rate and D/H ratio around comet measured by the Comet Interceptor mission *吉岡 和夫, 桑原 正輝, 村上 豪, 亀田 真吾, 鈴木 雄大, 田口 真, 川原 琢也, 吉川 一朗
11:00	R007-05 Orbit 1,2の近日点付近におけるParker Solar Probe観測と惑星間空間シンチレーション観測の比較 *徳丸 宗利, 藤木 謙一, 林 啓志, 岩井 一正, 前田 龍哉	R006-07 国際宇宙ステーションからのリム方向デジカメ観測を用いたオーロラ電子のエネルギー推定 *南條 壮汰, 佐藤 夏雄, 穂積 裕太, 細川 敬祐, 片岡 龍峰, 三好 由純, 大山 伸一郎, 尾崎 光紀, 塩川 和夫, 栗田 怜	R005-07 山岳波動の励起頻度と地形および卓越風の関係 *石井 智士, 鈴木 秀彦	R009-07 宇宙空間へつながる木星大気の屋根を探る -- 「COMICS最終観測」を含むすばる望遠鏡観測成果 *笠羽 康正, 北 元, 埜 千尋, 坂野 井 健, 佐藤 隆雄, 藤吉 拓哉, Sinclair J.A., Orton G.S.
11:15	R007-06 Spacecraft radio scintillation observations of the solar wind acceleration region in different solar activity periods *千葉 翔太, 今村 剛, 徳丸 宗利, 塩田 大幸, 安藤 紘基	R006-08 しらせ搭載の全天多波長姿勢安定イメージャーによるオーロラ・大気光観測 *坂野 井 健, 津田 卓雄, 穂積 裕太, 青木 猛, 齊藤 昭則, 直井 隆浩, 永原 政人, 江尻 省, 西山 尚典	R005-08 The effect of heat sources response due to El Nino-Southern Oscillation on MLT solar thermal tides in GAIA model *木暮 優, Liu Huixin, 陣 英克	R009-08 Euler potentialを用いた木星磁気圏磁場モデル *桃木 尚哉, 藤 浩明

11:30	<p>R007-07 Compressional magnetohydrodynamic turbulence as a possible origin of magnetic switchbacks observed by Parker Solar Probe *庄田 宗人, Chandran Benjamin, Cranmer Steven</p>	<p>R006-09 超高高度からの加速電子降下で励起される活動的オーロラアーク *今城 峻, 三好 由純, 風間 洋一, 浅村 和史, 篠原 育, 塩川 和夫, 笠原 禎也, 笠羽 康正, 松岡 彩子, Wang Shiang-Yu, Tam Sunny W. Y., Chang Tzu-Fang, Wang B.-J., Angelopoulos Vassilis, 田 采祐, 小路 真史, 中村 紗都子, 北原 理弘, 寺本 万里子, 栗田 怜, 堀 智昭</p>	<p>R005-09 台風・ハリケーン・サイクロンによって励起された中間圏擾乱のISS-IMAP/VISIによる観測 *齊藤 昭則, 坂野井 健, 穂積 裕太, Perwitasari Septi, 中村 卓司</p>	<p>R009-09 ひさき衛星観測との比較を旨とした木星内部磁気圏プラズマ動径方向拡散モデルの開発 *山口 和輝, 土屋 史紀, 坂野井 健, 鍵谷 将人, 加藤 雄人, 川面 洋平, 木村 智樹, 古賀 亮一, 吉岡 和夫, 疋田 伶奈</p>
11:45	<p>R007-08 On scattering of alpha particles by non-resonant low-frequency Alfvén waves in the solar wind *成行 泰裕</p>	<p>R006-10 Modeling of SEP induced auroral emission at Mars: Different behaviors of electron and proton in the presence of crustal fields *中村 勇貴, 寺田 直樹, 中川 広務, 堺 正太朗, 晝場 清乃, Leblanc Francois</p>	<p>R005-10 2019年9月成層圏突然昇温時に現れた電離圏6日振動の励起機構 *三好 勉信, 山崎 洋介</p>	<p>R009-10 Numerical simulation of the passive subsurface radar for Jupiter's icy moons *木村 智樹, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 笠羽 康正</p>
12:00	<p>総合討論</p>	<p>R006-11 第24太陽周期中のオーロラ活動：南極昭和基地における観測 *門倉 昭</p>	<p>R005-11 大気波動によるSq-EEJ電流系の準6日振動現象の解明 *高山 久美, 三好 勉信, 吉川 顕正</p>	<p>R009-11 地上望遠鏡を用いた木星氷衛星における非H<sub>2</sub>O氷の探索 *高木 聖子, 松尾 太郎, 木村 淳</p>
12:15	<p>(12:15 - 13:45 昼休み)</p> <p>座長： 成行 泰裕 (富山大学)</p>	<p>総合討論</p> <p>(12:30 - 13:45 昼休み)</p> <p>座長： 寺本 万里子 (九州工業大学) 山本 和弘 (東京大学)</p>	<p>総合討論</p> <p>(12:30 - 13:45 昼休み)</p> <p>座長： 西谷 望 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 三好 勉信 (九州大学) 行松 彰 (国立極地研究所)</p>	<p>総合討論</p> <p>(12:30 - 13:45 昼休み)</p> <p>座長： 今村 剛 (東京大学)</p>
13:45	<p>R007-09 次世代宇宙地球系観測のための汎用デジタルフェーズドアレイ装置の開発 *岩井 一正</p>	<p>R006-12 朝側Pc-3の出現を決める太陽風磁場の方向について *小原 隆博, 吉川 顕正, 魚住 禎司, 阿部 修司</p>	<p>R005-12 直流電場センサーの開発と電離層Sq電場の直接測定 *筒井 稔</p>	<p>R009-12 広域・高時間分解観測から迫る空電と雷雨に関連した木星雷由来の電波パルス *今井 雅文, Michael Wong, Kolmasova Ivana, Brown Shannon, Santolik Ondrej, Kurth William, Hospodarsky George, Bolton Scott, Levin Steven</p>
14:00	<p>R007-10 Nancay Decameter Array データを用いた太陽III型電波バーストの機械学習を用いた自動検出とその出現の太陽活動依存性の解析 *関 佑一朗, 三澤 浩昭, 小原 隆博, 土屋 史紀, 藤本 達也</p>	<p>R006-13 昼側脈動オーロラの周期性に関する統計解析 *安倍 峻平, 細川 敬祐, 小川 泰信</p>	<p>R005-13 S-310-44号機によるSq電流系周辺におけるDC/AC電界観測結果 *石坂 圭吾, 阿部 琢美, 熊本 篤志, 田中 真</p>	<p>R009-13 地上望遠鏡と光電子倍增管を利用した惑星雷発光の観測 *大野 辰遼, 高橋 幸弘, 佐藤 光輝, 渡部 重十, 高木 聖子, 今井 正亮</p>



# 第 1 日 目

11月1日(日)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
14:15	R007-11 $^3\text{He}$ 過剰太陽高エネルギー粒子現象における電子とIII型電波バーストの出現特性について *藤本 達也, 三澤 浩昭, 土屋 史紀, 小原 隆博	R006-14 安定した北向きIMF時におけるカスプへのイオン降下フラックス: 制御パラメータ *小池 春人, 田口 聡	R005-14 観測ロケット搭載用イオンドリフト速度測定器の内部メッシュ構造設計および性能評価 *葉柴 隆斗, 尾原 咲穂, 阿部 琢美	R009-14 Signal recorded by LAC onboard Akatsuki *高橋 幸弘, 今井 正堯, 佐藤 光輝, 大野 辰遼, Lorenz Ralph D.
14:30	R007-12 太陽メートル波帯II型電波バーストのスペクトル微細構造と高エネルギー粒子現象との関係 - II *三澤 浩昭, 土屋 史紀, 小原 隆博, 藤本 達也, 関 佑一朗	R006-15 Importance of the northward IMF for the quasi-static mesoscale FACs embedded in the diminished large-scale Region 1 current *横山 佳弘, 田口 聡, 家森 俊彦	R005-15 超高層大気測定用圧力計の開発 *阿部 琢美, 渡部 重十, 田中 勇人, 三宅 互	R009-15 あかつきIR2による金星夜面データから発見された静穏雲領域 *佐藤 毅彦, 佐藤 隆雄, Yun Choon Wei, 堀之内 武
14:45	R007-13 5-season's optical observation of neutral helium distribution in interplanetary space by Hisaki *山崎 敦, 村上 豪, 吉岡 和夫, 木村 智樹, 土屋 史紀, 鍵谷 将人, 北 元, 桑原 正輝, 坂野井 健, 寺田 直樹, 笠羽 康正, 吉川 一朗, ひさぎ (SPRINT-A) プロジェクトチーム	R006-16 The energy flow route from the solar wind to the magnetosphere for infinitesimal northward interplanetary magnetic field *橋本 翼, 渡辺 正和, 片岡 龍峰, 藤田 茂, 田中 高史	R005-16 Development of new receivers for HF Doppler sounding utilized by Software-Defined Radio device *中田 裕之, 大木 悠平, 野崎 憲朗, 細川 敬祐, 冨澤 一郎, 橋本 久美子, 松嶋 諒, 大矢 浩代	R009-16 金星の上層大気で観測された気温擾乱とAFES-Venusによる比較 *尾沼 日奈子, 野口 克行, 杉本 憲彦, 高木 征弘, 安藤 紘基, 今村 剛
15:00	R007-14 銀河宇宙線の太陽圏侵入過程に関するシミュレーション研究 *吉田 光太郎, 松清 修一, 鷲見 治一, 羽田 亨	総合討論	R005-17 USRP高周波受信ユニットを活用した中緯度SuperDARNイメージング受信機の構築に向けて *西谷 望, 濱口 佳之, 堀 智昭	R009-17 Initial results of HCl abundance at the cloud top of Venus retrieved from IRTF/iSHELL spectra *佐藤 隆雄, 佐川 英夫
15:15	総合討論  (15:30 終了)	総合討論  (15:30 - 15:45 休憩)	R005-18 Reassessment of SuperDARN/SENSU near range echoes (3) *行松 彰  (15:30 - 15:45 休憩)	総合討論  (15:30 - 15:45 休憩)

15 : 45	<p>座長： 山本 和弘 (東京大学) 寺本 万里子 (九州工業大学)</p> <p>R006-17 Plasma flow burst in the cusp: Relationship to the large-scale poleward motion of the electron precipitation region *田口 聡, 長房 勇之介, 小川 泰信, 細川 敬祐, 大井川 智一, 田中 杜雄, 品川 裕之</p>	<p>座長： 西谷 望 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 三好 勉信 (九州大学) 行松 彰 (国立極地研究所)</p> <p>R005-19 衛星＝地上間の電離圏全電子数観測の開発状況 *山本 衛, 斎藤 享</p>	<p>座長： 今村 剛 (東京大学)</p> <p>R009-18 金星大気のスーパーローテーションに流される紫外波長の雲形態の時間発展 *須田 智也, 今村 剛</p>
16 : 00	<p>R006-18 地球磁気圏 X線撮像計画 GEO-X の現状 *江副 祐一郎, 船瀬 龍, 永田 晴紀, 三好 由純, 中嶋 大, 三石 郁之, 石川 久美, 山崎 敦, 長谷川 洋, 藤本 正樹, 上野 宗孝</p>	<p>R005-20 ロケット GNSS-TEC 観測搭載用アンテナシステムの構築 *奥村 誠, 芦原 佑樹</p>	<p>R009-19 低温度星周りの系外惑星の高層大気における酸素原子のエネルギー状態について *村岡 徹, 亀田 真吾, 藤原 均</p>
16 : 15	<p>R006-19 電離圏でのプラズマシート孤立化を引き起こす磁気圏尾部「乗り換え」リコネクション *渡辺 正和, 田中 高史, 藤田 茂</p>	<p>R005-21 観測ロケットに搭載する TEC 観測のための2周波ビーコン送信機・アンテナの開発 *黒川 浩規, 山本 衛</p>	<p>R009-20 南極昭和基地での木星極域ヘイズの偏光観測 *二村 有希, 高橋 幸弘, 高木 聖子, 佐藤 光輝</p>
16 : 30	<p>R006-20 On the origin of cold-dense plasmas in the dusk magnetotail plasma sheet: MMS observations *西野 真木, 齋藤 義文, 長谷川 洋, 宮下 幸長, 長井 嗣信, Giles Barbara L., Russell Christopher, Gershman Daniel J.</p>	<p>R005-22 Variations in the D-region ionosphere observed in fireballs using VLF/LF transmitter signals. *鈴木 威流, 大矢 浩代, 土屋 史紀, 塩川 和夫, 中田 裕之</p>	<p>R009-21 2018年から2020年の海王星ストームの移動速度と規模の推定 *佐藤 佑樹, 高橋 幸弘, 佐藤 光輝, 高木 聖子, 今井 正亮, 大野 辰遼</p>
16 : 45	<p>R006-21 Field-aligned low-energy O<sup>+</sup> ion flux variations in the inner magnetosphere observed by Arase *能勢 正仁, 松岡 彩子, 三好 由純, 浅村 和史, 堀 智昭, 寺本 万里子, 篠原 育, 平原 聖文</p>	<p>R005-23 Solar flare effects on the D-region ionosphere using VLF/LF transmitter signals. *山野辺 晃大, 大矢 浩代, 土屋 史紀, 山下 幸三, 高橋 幸弘, 塩川 和夫, 中田 裕之</p>	<p>総合討論</p>
17 : 00	<p>総合討論</p>	<p>R005-24 大規模太陽フレアによる中間圏オゾン短期変動の検出可能性に関する研究 *長濱 智生, 水野 亮, 中島 拓</p>	<p>(17:00 終了)</p>
17 : 15	<p>(17:30 終了)</p>	<p>総合討論 (17:30 終了)</p>	

# 第 2 日 目

11月2日(月)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
	<p>S001 論文が書ける研究データ管理・出版・引用：データの新しい役割を見据えて</p> <p>コンビナー： 能勢 正仁 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 村山 泰啓 (情報通信研究機構) 中村 卓司 (国立極地研究所) 田中 良昌 (国立極地研究所) 堀 智昭 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)</p> <p>座長： 能勢 正仁 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 村山 泰啓 (情報通信研究機構)</p>	<p>R006 磁気圏</p> <p>コンビナー： 桂華 邦裕 (東京大学) 中野 慎也 (統計数理研究所) 西山 尚典 (国立極地研究所) 小路 真史 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)</p> <p>座長： 高橋 直子 (東京大学) 北原 理弘 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)</p>	<p>R005 大気圏・電離圏</p> <p>コンビナー： 津田 卓雄 (電気通信大学) 西岡 未知 (情報通信研究機構)</p> <p>座長： 中田 裕之 (千葉大学) 石坂 圭吾 (富山県立大学) 新堀 淳樹 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)</p>	<p>R009 惑星圏・小天体</p> <p>コンビナー： 今村 剛 (東京大学) 西野 真木 (JAXA 宇宙科学研究所) 土屋 史紀 (東北大学) 関華 奈子 (東京大学) 臼井 英之 (神戸大学)</p> <p>座長： 関華 奈子 (東京大学)</p>
9:00	<p>セッションのねらい (セッションコンビナー)</p>	<p>R006-22 IMF dependence of multi-harmonic toroidal ULF waves: A Statistical study of the Arase satellite observations</p> <p>*山本 和弘, 関華 奈子, 松岡 彩子, 今城 峻, 寺本 万里子, 笠原 禎也, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 小路 真史, 三好 由純</p>	<p>R005-25 全球降雨分布と磁気リップルおよびF層電子密度波状構造振幅分布の比較</p> <p>*家森 俊彦, 青山 忠司, 横山 佳弘</p>	<p>R009-22 Retrieval of vertical structure in the Martian atmosphere during 2007 global dust storm by OMEGA/MEx limb observation</p> <p>*小暮 李成, Mahieux Arnaud, 中川 広務, 青木 翔平, 笠羽 康正, 吉田 奈央</p>
9:10	<p>S001-01 データ引用の現状とこれまでの進展</p> <p>*大場 郁子</p>	<p>R006-23 Study of internally driven ULF waves by ring current ions based on the Magnetosphere-Ionosphere coupled model</p> <p>*山川 智嗣, 関華 奈子, 天野 孝伸, 高橋 直子, 三好 由純, 中溝 葵</p>	<p>R005-26 H-IIA ロケット打ち上げに伴う電離圏変動の解析</p> <p>*山崎 淳平, 中田 裕之, 大矢 浩代, 鷹野 敏明, 細川 敬祐</p>	<p>R009-23 Intense zonal wind in the Martian mesosphere during the 2018 planet-encircling dust event observed by IR heterodyne spectroscopy</p> <p>*宮本 明歩, 中川 広務, 黒田 剛史, 高見 康介, 村田 功, 吉田 奈央, 鳥海 克成, 青木 翔平, 佐川 英夫, 笠羽 康正, 寺田 直樹</p>
9:15				
9:30		<p>R006-24 <del>cancelled</del> An observational study on possible excitation of storm-time Pc5 waves</p> <p>*大谷 健人, 横田 勝一郎, 関華 奈子, 山川 智嗣, 笠原 慧, 三谷 烈史, 桂華 邦裕, 東尾 奈々, 松岡 彩子, 寺本 万里子, 高橋 直子, 篠原 育</p>	<p>R005-27 HFD を用いた地震に伴う電離圏擾乱の空間分布の解析</p> <p>*堀切 友晃, 中田 裕之, 大矢 浩代, 細川 敬祐</p>	<p>R009-24 MAVEN/IUVS observation of the Martian ozone layer during solar energetic particle events</p> <p>*晝場 清乃, 中川 広務, 中村 勇貴, 堺 正太郎, 村田 功, 寺田 直樹</p>

<p>9 : 40 9 : 45</p>	<p>S001-02 AGU FAIR data policy and author guidelines *Liu Huixin</p>	<p>R006-25 Toward automatic identification of FLR simultaneously observed by multiple SuperDARN radars *河野 英昭, 行松 彰, 西谷 望, 田中 良昌, 才田 聡子, 堀 智昭</p>	<p>R005-28 GPS 電波掩蔽観測を用いた東北沖地震に伴う津波による電離圏擾乱の高度分布解析 *伏見 亮祐, 中田 裕之, 大矢 浩代</p>	<p>R009-25 Day-night variation of O2/CO2 in Mars lower thermosphere *中川 広務, 吉田 奈央, 寺田 直樹, 藤原 均, 今村 剛, 寺田 香織, 関 華奈子, Schneider Nicholas M., Jain Sonal, Yelle Roger V., Montmessin Franck, Groller Hannes, Jakosky Bruce M.</p>
<p>9 : 55 10 : 00</p>	<p>S001-03 オープンサイエンス政策が志向する科学者および関係者の行動変容 *林 和弘</p>	<p>R006-26 Ultra low frequency wave index in the inner magnetosphere derived from Arase and RBSP satellites *寺本 万里子, 三好 由純, 松岡 彩子, 東尾 奈々, Kletzing Craig A., 高島 健, 野村 麗子, 栗田 怜, 今城 峻, 篠原 育</p>	<p>R005-29 赤道大気レーダーによる2019年12月の金環日食時の電離圏観測 *高木 理絵子, 横山 竜宏, 山本 衛, Hozumi Kornyanat</p>	<p>R009-26 中間赤外中空ファイバを用いたレーザーヘテロダイン分光器の信号取得効率の評価 *塚田 悟輝, 中川 広務, 村田 功, 平原 靖大, 笠羽 康正, 片桐 崇史, 松浦 祐司, 宮本 明歩, 山崎 敦</p>
<p>10 : 15 10 : 25</p>	<p>総合討論  (10:30 - 10:45 休憩)</p>	<p>総合討論  (10:30 - 10:45 休憩)</p>	<p>総合討論  (10:30 - 10:45 休憩)</p>	<p>総合討論  (10:30 - 10:45 休憩)</p>
<p>10 : 45</p>	<p>S001-04 オープンデータと地震学 *加納 靖之</p>	<p>R006-27 A study of longitudinal extent of Pc1 pulsations using six PWING ground stations at subauroral latitudes *劉 杰, 塩川 和夫, 大山 伸一郎, 大塚 雄一, 田 采祐, 能勢 正仁, 長妻 努, 坂口 歌織, 門倉 昭, 尾崎 光紀, Connors Martin, Baishev Dmitry, 西谷 望, Pashinin Alexander, Rakhmatulin Ravil</p>	<p>R005-30 太陽放射スペクトルの変動による熱圏・電離圏の応答 *陣 英克, 三好 勉信, 埜 千尋, 品川 裕之, 藤原 均</p>	<p>R009-27 火星のクリュセおよびアキダリア平原における地下構造の探索 *大浦 愛菜, 笠羽 康正, 野口 里奈, 熊本 篤志, 石山 謙, 白井 寛裕, 土屋 史紀, 植村 千尋, 木村 智樹</p>

# 第 2 日 目

11月2日(月)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
11:00		<p>R006-28 A comprehensive study of EMIC (ElectroMagnetic Ion Cyclotron) waves observed by the Van Allen Probes and Arase satellites.</p> <p>*田 采祐, 三好 由純, 中村 紗都子, 今城 峻, Yue Chao, Bortnik Jacob, Lyons Larry, Kletzing C., 笠原 禎也, 笠羽 康正, 松田 昇也, 小路 真史, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 松岡 彩子, 篠原 育, 西村 幸敏</p>	<p>R005-31 GAIA モデルとの結合に向けた赤道プラズマバブルシミュレーションの改良</p> <p>*古元 泰地, 横山 竜宏</p>	<p>R009-28 River simulations on early Mars in the Noachian and the Hesperian periods using the global river model, CRIS</p> <p>鎌田 有紘, *黒田 剛史, 笠羽 康正, 寺田 直樹, 中川 広務</p>
11:15	<p>S001-05 古地磁気学と関連分野におけるオープンデータベース</p> <p>*小田 啓邦</p>	<p>R006-29 2017年3月15日にアラスカで観測されたサブオーロラ帯における孤立プロトンオーロラとIPDP型Pc1地磁気脈動の関連</p> <p>*中村 幸暉, 塩川 和夫, 大山 伸一郎, 長妻 努, 坂口 歌織, Spence Harlan, Reeves Geoff, Macdowall Robert J., Smith Charles W., Funsten Herbert O., Kletzing Craig A., Wygant John, Bonnell John</p>	<p>R005-32 赤道プラズマバブルの急速な発達と中緯度帯への影響</p> <p>*横山 竜宏, 品川 裕之, 陣 英克, 大塚 雄一</p>	<p>R009-29 Dependence of ion escape from Mars on ancient solar XUV and solar wind conditions</p> <p>*坂田 遼弥, 関 華奈子, 堺 正太郎, 寺田 直樹, 品川 裕之, 田中 高史</p>
11:30	<p>S001-06 SuperDARN ネットワークのデータ管理体制: 現状と今後の課題</p> <p>*西谷 望, 行松 彰, 長妻 努, 堀 智昭</p>	<p>R006-30 Swarm measurement of ionospheric plasma density oscillation associated with Pc1 geomagnetic pulsations</p> <p>*Kim Hyangpyo, Shiokawa Kazuo, Park Jaechung, Miyoshi Yoshizumi, Miyashita Yukinaga, Stolle Claudia, Kim Khan-Hyuk, Matzka Jurgen, Buchert Stephan, Fromm Tanja</p>	<p>R005-33 GPS Total Electron Content Observation of Plasma Bubbles Surviving in the Daytime during Recovery Phase of Geomagnetic Storm</p> <p>*大塚 雄一, 新堀 淳樹, 惣宇利 卓弥, 津川 卓也, 西岡 未知</p>	<p>R009-30 Effects of the IMF direction on ion escape mechanism from Mars under weak intrinsic magnetic field conditions</p> <p>*堺 正太郎, 関 華奈子, 寺田 直樹, 品川 裕之, 坂田 遼弥, 田中 高史, 海老原 祐輔</p>
11:45	<p>S001-07 Current EISCAT and next EISCAT_3D database</p> <p>*小川 泰信, 野澤 悟徳, 田中 良昌, 橋本 大志, 大山 伸一郎, 津田 卓雄, 藤原 均, 西村 耕司, 宮岡 宏, 中村 卓司, 藤井 良一, Haggstrom Ingemar, Heinselman Craig</p>	<p>R006-31 Observations of drifting hole structures in radiation belt electrons induced by EMIC waves</p> <p>*中村 紗都子, 三好 由純, 塩川 和夫, 大村 善治, 三谷 烈史, 高島 健, 堀 智昭, 松岡 彩子, 今城 峻, 篠原 育</p>	<p>R005-34 Occurrence feature of plasma bubbles during geomagnetic storms using long-term GNSS-TEC data</p> <p>*惣宇利 卓弥, 新堀 淳樹, 大塚 雄一, 津川 卓也, 西岡 未知</p>	<p>R009-31 Study of proton escape from Mars based on MAVEN observations</p> <p>*森 悠貴, 関 華奈子, 堺 正太郎, 原 拓也, Brain David A., McFadden James P., Halekas Jasper S., DiBraccio Gina, Eparvier Francis G., Jakosky Bruce M.</p>

12 : 00	<p>S001-08 超高層大気分野のデータ公開支援 *田中 良昌, 梅村 宜生, 新堀 淳樹, 阿部 修司, 上野 悟</p>	<p>R006-32 Estimation of inhomogeneity factor for the interaction between the protons and EMIC wave *北村 成寿, 大村 善治, 天野 孝伸, 中村 紗都子, 小路 真史, 北原 理弘, 三好 由純, 加藤 雄人, Boardsen Scott, 齋藤 義文, 横田 勝一郎, Gershman Daniel J., Giles Barbara L., Pollock Craig J., Russell Christopher, Strangeway Robert J., Burch James L.</p>	<p>R005-35 機械学習を用いたイオノグラムにおけるスプレッドF自動検出 *清水 淳史, 中田 裕之, 大矢 浩代, 鷹野 敏明</p>	<p>R009-32 Seasonal variation of dayside ionospheric compositions coupled with neutral upper atmosphere on Mars *吉田 奈央, 寺田 直樹, 中川 広務, Brain David A., 堺 正太郎</p>
12 : 15	<p>総合討論</p> <p style="text-align: center;">(12:30 - 13:45 昼休み)</p> <p>座長： 齊藤 昭則 (京都大学) 村山 泰啓 (情報通信研究機構)</p>	<p>R006-33 Statistical analyses of low energy ion heating by EMIC waves via WPIA: Arase observations *小路 真史, 三好 由純, Kistler Lynn, 浅村 和史, 笠羽 康正, 松岡 彩子, 笠原 禎也, 松田 昇也, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 中村 紗都子, 北原 理弘, 今城 峻, 田 采祐, 篠原 育</p> <p style="text-align: center;">(12:30 - 13:45 昼休み)</p> <p>座長： 北村 成寿 (東京大学) 松田 昇也 (JAXA 宇宙科学研究所)</p>	<p>R005-36 O/Xモード分離のイオノグラムを用いた電離圏パラメータ自動抽出手法の改善 *西岡 未知, 前野 英生, 津川 卓也, 石井 守</p> <p style="text-align: center;">(12:30 - 13:45 昼休み)</p> <p>座長： 野澤 悟徳 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 陣 英克 (情報通信研究機構) 穂積 裕太 (電気通信大学)</p>	<p>総合討論</p> <p style="text-align: center;">(12:30 - 13:45 昼休み)</p> <p>座長： 白井 英之 (神戸大学)</p>
13 : 45	<p>S001-09 測地学分野におけるオープンデータ：グローバル測地学における議論と海底測地学における事例 *横田 裕輔, 大坪 俊通, 宮原 伐折羅, 石川 直史, 渡邊 俊一</p>	<p>R006-34 オーロラ電子加速過程に関わる電磁圏プラズマの沿磁力線分布についての研究 *齋藤 幸碩, 加藤 雄人, 熊本 篤志, 木村 智樹, 川面 洋平</p>	<p>R005-37 Complementing regional ground GNSS-STECh computerized ionospheric tomography (CIT) with ionosonde data assimilation *Ssessanga Nicholas, 山本 衛, 斎藤 享, 齊藤 昭則, 西岡 未知</p>	<p>R009-33 In situ observations of ions and magnetic field around Phobos: Mass Spectrum Analyzer (MSA) for Mars Moons eXploration (MMX) *横田 勝一郎, 寺田 直樹, 松岡 彩子, 村田 直史, 齋藤 義文</p>
14 : 00		<p>R006-35 あらせ衛星で観測された孤立静電ポテンシャル構造の解析 *滝 朋恵, 小嶋 浩嗣, 栗田 伶, 笠原 禎也, 三好 由純, 篠原 育, 白井 英之, 風間 洋一, 松田 昇也, Wang S.-Y., Tam Sunny W. Y., 松岡 彩子</p>	<p>R005-38 全球GNSS-TECとあらせ衛星観測による中緯度トラフとプラズマ圏界面の位置関係 *新堀 淳樹, 大塚 雄一, 津川 卓也, 西岡 未知, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 松田 昇也, 笠原 禎也, 松岡 彩子</p>	<p>R009-34 Molecular Ion Contribution to the Polar Plume from Mars and its Dependence on Solar Wind Parameters *坂倉 孝太郎, 関 華奈子, 堺 正太郎, 坂田 遼弥, 品川 裕之, Brain David A., McFadden James P., Halekas Jasper S., DiBraccio Gina, Jakosky Bruce M., 寺田 直樹, 田中 高史</p>



# 第 2 日 目

11月2日(月)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
14 : 15	<p>S001-10 ジオスペース科学分野におけるデータ出版とデータ引用 *能勢 正仁, 村山 泰啓, 西岡 未知, 石井 守, 今井 弘二, 木下 武也, 小山 幸伸</p>	<p>R006-36 Occurrence characteristics of large amplitude whistler-mode chorus waves observed by the Arase satellite *栗田 怜, 三好 由純, 笠原 禎也, 小嶋 浩嗣, 松田 昇也, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 松岡 彩子, 篠原 育</p>	<p>R005-39 ハワイで得られた大気光画像に見られる大気重力波とMSTIDの相関及びこれらの波動と対流圏上昇流の相関 *内藤 豪人, 塩川 和夫, 大塚 雄一, 藤波 初木, 坂野井 健, 齊藤 昭則, 中村 卓司</p>	<p>R009-35 A survey of ion jets within current sheets in the vicinity of Mars with MAVEN *原田 裕己, Halekas Jasper S., Xu Shaosui, DiBraccio Gina, Ruhunusiri Suranga, 原 拓也, McFadden James P., Espley Jared R., Mitchell David L., Mazelle Christian</p>
14 : 30	<p>S001-11 名古屋大学宇宙地球環境研究所におけるデータ基盤整備の取り組みについて *三好 由純, 堀 智昭, 能勢 正仁, 梅田 隆行, 増田 智, 今田 晋亮, 塩川 和夫, 小路 真史, 田 采祐, 中村 紗都子, 今城 峻, 北原 理弘, 飯島 陽久, 梅村 宜生, 草野 完也</p>	<p>R006-37 プラズマ圏磁気赤道付近におけるホイッスラーモード・ヒス放射の非線形生成機構 *大村 善治, 疋島 充, サマーズ ダニー</p>	<p>R005-40 高緯度の大気光画像とあらせ衛星を用いた中規模伝搬性電離圏擾乱の複数例解析 *川合 航輝, 塩川 和夫, 大塚 雄一, 大山 伸一郎, 門倉 昭, 田中 良昌, 笠羽 康正, 中村 紗都子, 笠原 禎也, 熊本 篤志, 小路 真史, 土屋 史紀, 松岡 彩子, 今城 峻, 風間 洋一, Wang Shiang-Yu, Tam Sunny W. Y., Chang Tzu-Fang, Wang B.-J., 浅村 和史, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 桂華 邦裕, 堀 智昭, 田 采祐, 三好 由純</p>	<p>R009-36 火星地殻残留磁場周辺で観測される周期的電子注入の研究 *加藤 倫生, 原田 裕己</p>
14 : 45	<p>S001-12 データ引用に向けた科学データリポジトリの開発: 名古屋大・宇地研・統合データサイエンスセンターでの活動 *堀 智昭, 三好 由純, 能勢 正仁, 田 采祐, 中村 紗都子, 今城 峻, 北原 理弘, 小路 真史, 前田 麻代, 梅村 宜生, 瀬川 朋紀, 塩川 和夫, 篠原 育, 栗田 怜, 今田 晋亮, 増田 智</p>	<p>R006-38 Green's function of electron flux in the outer radiation belt interacting with localized oblique whistler mode chorus emissions *謝 怡凱, 大村 善治, 久保田 結子</p>	<p>R005-41 Statistical analysis of seasonal and solar activity dependences of MSTID occurrence using the SuperDARN Hokkaido pair of radars *栢山 航, 西谷 望, 堀 智昭</p>	<p>R009-37 Statistical properties of solar energetic electron penetration into the Martian upper atmosphere observed by MAVEN *関 華奈子, 原 拓也, Brain David A., Lillis Robert J., Larson Davin E., Mitchell David L., DiBraccio Gina, Luhmann Janet G., Jakosky Bruce M.</p>



15 : 00	<p>S001-13 Polar Data Journal : 極域科学分野の新しいデータ出版プラットフォーム *門倉 昭</p>	<p>総合討論</p>	<p>R005-42 Propagation direction analysis of MSTIDs observed with TEC map using 3D spectral analysis method over North America *PERWITASARI SEPTI, Nakamura Takuji, Tsugawa Takuya, Nishioka Michi, Tomikawa Yoshihiro, Ejiri Mitsumu, K., Kogure Masaru, Jin Hidekatsu, Tao Chihiro</p>	<p>総合討論</p>
15 : 15	<p>総合討論 (15:30 - 15:45 休憩)</p> <p>座長： 林 和弘 (科学技術・学術政策研究所) 能勢 正仁 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)</p>	<p>(15:30 - 15:45 休憩)</p> <p>座長： 松田 昇也 (JAXA 宇宙科学研究所) 北村 成寿 (東京大学)</p>	<p>総合討論 (15:30 - 15:45 休憩)</p> <p>座長： 野澤 悟徳 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 陣 英克 (情報通信研究機構) 穂積 裕太 (電気通信大学)</p>	<p>(15:15 終了)</p>
15 : 45	<p>S001-14 研究者によるデジタル研究資源の公開・共有 *齊藤 昭則</p>	<p>R006-39 Energetic electron precipitation associated with pulsating aurora: Statistical analysis *土屋 史紀, 平井 あすか, 小原 隆博, 三澤 浩昭, 三好 由純, 塩川 和夫, 大矢 浩代, Connors Martin, 笠原 禎也, 熊本 篤志, 小路 真史, 篠原 育</p>	<p>R005-43 Propagation characteristics of Sporadic-E and MSTIDs: Statistics using HF Doppler and GPS-TEC data *松嶋 諒, 細川 敬祐, 坂井 純, 江尻 省, 西岡 未知, 津川 卓也</p>	
16 : 00	<p>S001-15 NICT 宇宙天気関連データの収集・保存および公開について *石井 守, 久保 勇樹, 坂口 歌織, 塩田 大幸, 田 光江, 西岡 未知, 陣 英克, 石橋 弘光, 丸橋 克英, 福永 香</p>	<p>R006-40 Spatio-temporal characteristics of the precipitating electron energy of pulsating aurora estimated by optical observation *遠山 航平, 栗田 怜, 三好 由純, 細川 敬祐, 小川 泰信, 大山 伸一郎, 野澤 悟徳, 川端 哲也</p>	<p>R005-44 中緯度スポラディックE層の発生に及ぼす電気力学的影響に関する数値シミュレーション *安藤 慧, 齊藤 昭則, 品川 裕之</p>	

# 第 2 日 目

11月2日(月)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
16:15	S001-16 オープンサイエンス政策と研究資金配分機関における研究データ利活用方針 *小賀坂 康志, 中島 律子	R006-41 Fine scale structures of chorus elements characterizing internal modulation of pulsating aurora *江袋 叡, 細川 敬祐, 三好 由純, 大山 伸一郎, 小川 泰信, 栗田 怜, 笠原 禎也, 笠原 慧, 松岡 彩子, 桂華 邦裕, 堀 智昭, 横田 勝一郎, 松田 昇也, 小路 真史, 北原 理弘, 中村 紗都子, 今城 峻, 篠原 育, 藤井 良一	R005-45 Characteristics of calcium ion layer observed with resonance scattering lidar at Syowa in Antarctic *江尻 省, 西山 尚典, 津田 卓雄, 津野 克彦, 阿保 真, 川原 琢也, 小川 貴代, 和田 智之, 中村 卓司	
16:30		R006-42 Spatial distribution of pulsating aurora with/without internal modulation *川村 勇貴, 細川 敬祐, 大山 伸一郎, 三好 由純, 小川 泰信, 栗田 怜, 江袋 叡, 藤井 良一	R005-46 Sporadic Fe layer event simultaneously observed by a resonance scattering lidar and an MF radar at Syowa station (69.0S, 39.6E) *西山 尚典, 江尻 省, 津田 卓雄, 津野 克彦, 中村 卓司, 阿保 真, 川原 琢也, 堤 雅基, 小川 貴代, 和田 智之	
16:45	S001-17 総合討論 (セッションコンビーナー、フロアディスカッション)	R006-43 Resolving the evolution of pulsating aurora: High-speed Tjornes-Ararse-Syowa conjugate observation *内田 ヘルベルト陽仁, 片岡 龍峰, 村瀬 清華, 松田 昇也, 笠原 禎也, 小路 真史, 三好 由純, 篠原 育, 松岡 彩子, 栗田 怜, 細川 敬祐, 今城 峻	R005-47 Statistical study of Sporadic Sodium Layers (SSLs) above Tromsø (3) *野澤 悟徳, 津田 卓雄, 斎藤 徳人, 川原 琢也, 和田 智之, 小川 泰信, 藤原 均, 高橋 透, 川端 哲也, ホールクリス, ブレッケアスゲイル	
17:00		総合討論	R005-48 トロムソナトリウムライダーデータを用いた極域MLT領域の大気安定度の研究 *前田 咲穂, 野澤 悟徳, 川原 琢也, 斎藤 徳人, 津田 卓雄, 和田 智之, 高橋 透, 川端 哲也, Hall Chris	
17:15	(17:15 終了)	(17:30 終了)	総合討論  (17:30 終了)	

# 第 3 日 目

11月3日(火)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
	<p><b>R003 地球・惑星内部電磁気学</b> (電気伝導度、地殻活動電磁気学) コンピーナ: 浅利 晴紀 (気象庁地磁気観測所) 多田 訓子 (海洋研究開発機構) 座長: 浅利 晴紀 (気象庁地磁気観測所)</p>	<p><b>R006 磁気圏</b> コンピーナ: 桂華 邦裕 (東京大学) 中野 慎也 (統計数理研究所) 西山 尚典 (国立極地研究所) 小路 真史 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 座長: 北原 理弘 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 今城 峻 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)</p>	<p><b>R005 大気圏・電離圏</b> コンピーナ: 津田 卓雄 (電気通信大学) 西岡 未知 (情報通信研究機構) 座長: 齊藤 昭則 (京都大学) 細川 敬祐 (電気通信大学) 中野 慎也 (統計数理研究所)</p>	<p><b>R008 宇宙プラズマ理論・シミュレーション</b> コンピーナ: 梅田 隆行 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 三宅 洋平 (神戸大学計算科学教育センター) 天野 孝伸 (東京大学) 成行 泰裕 (富山大学) 中村 匡 (福井県立大学) 座長: 梅田 隆行 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)</p>
9:00	<p>R003-01 AWAGS データの球帽関数調和解析でのパラメータ設定について *市來 雅啓, 藤田 清士, Wang Liejun, Lewis Andrew, Hitchman Adrian</p>	<p>R006-44 Simulation on rapid flux change of energetic electrons in the upper-band whistler burst event observed by Arase *齊藤 慎司, 三好 由純, 栗田 怜, 笠原 禎也, 松田 昇也, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 小路 真史, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 桂華 邦裕, 堀 智昭, 松岡 彩子, 篠原 育</p>	<p>R005-49 Real-time monitoring of polar mesospheric clouds utilizing Himawari-8 full disk images *津田 卓雄, 穂積 裕太, 安藤 芳晃, 細川 敬祐, 鈴木 秀彦, 中村 卓司, 村田 健史</p>	
9:15	<p>R003-02 Three-dimensional combined inversion scheme of the wideband-magnetotelluric method and the Network-MT method *白井 嘉哉</p>	<p>R006-45 ULF modulation of energetic electron precipitations observed by using VLF/LF transmitter signals *大矢 浩代, 宮下 拓也, 土屋 史紀, 尾崎 光紀, 塩川 和夫, 三好 由純, 西谷 望, 堀 智昭, 寺本 万里子, Connors Martin, Shepherd Simon G.</p>	<p>R005-50 Polar mesospheric cloud structure tracking with data from the meteorological satellite Himawari-8 *穂積 裕太, 津田 卓雄, 安藤 芳晃, 細川 敬祐, 鈴木 秀彦, 中村 卓司, 村田 健史</p>	<p>R008-01 宇宙プラズマ現象予測モデル開発に向けた機械学習・数値シミュレーション・観測による学習データの整備 *深沢 圭一郎, 木村 智樹, 徳永 旭将, 中野 慎也</p>
9:30	<p>R003-03 跡津川断層系周辺での面的広帯域MT観測 *吉村 令慧, 小川 康雄, 深井 雅斗, 中川 潤, 波岸 彩子, 相澤 広記, 山本 有人, 山崎 友也, 三浦 勉, 中本 幹大, 長岡 愛理, 高村 直也, 大志万 直人</p>	<p>R006-46 Computer simulations of precipitating electrons through chorus-wave particle interactions *伊藤 義起, 齊藤 慎司, 三好 由純</p>	<p>R005-51 Numerical simulation of polar mesospheric cloud emissions observed by Himawari-8 *安藤 芳晃, 津田 卓雄, 穂積 裕太, 細川 敬祐, 鈴木 秀彦, 中村 卓司, 村田 健史</p>	<p>R008-02 曇み込みニューラルネットワークによるショックレット識別 *入江 陽仁, 羽田 亨, 松清 修一, 諫山 翔伍</p>
9:45	<p>R003-04 御嶽山山頂部付近における1次元比抵抗構造モデル *西嶋 就平, 市原 寛, 堀川 信一郎, 前田 裕太, 田ノ上 和志, 松廣 健二郎, 國友 孝洋</p>	<p>R006-47 Relative contribution of ULF waves and whistler-mode chorus to the radiation belt variation during May 2017 storm *高橋 直子, 関 華奈子, フォック メイチン, Zheng Yihua, 三好 由純, 笠原 慧, 桂華 邦裕, Hartley David, 笠原 禎也, 笠羽 康正, 東尾 奈々, 松岡 彩子, 横田 勝一郎, 堀 智昭, 小路 真史, 中村 紗都子, 今城 峻, 篠原 育</p>	<p>R005-52 極中間圏雲の発生と磁気圏からの高エネルギー電子降下の関連について *細川 敬祐, 津田 卓雄, 穂積 裕太, 安藤 芳晃, 鈴木 秀彦, 中村 卓司, 村田 健史</p>	<p>R008-03 Performance measurements of the particle-in-cell code with adaptive load balancing *松本 洋介</p>

# 第 3 日 目

11月3日(火)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
10:00	<p>R003-05 広帯域MT法探査から推定される雌阿寒岳の3次元比抵抗構造とマグマ供給系 *井上 智裕, 橋本 武志, 田中 良, 山谷 祐介</p>	<p>R006-48 PINO (Particle Instrument for Nano-Satellite) onboard the BIRDS-5 satellite *篠原 育, 三谷 烈史, 寺本 万里子, 浅村 和史, 大野木 瞭太, 高島 健</p>	<p>R005-53 地磁気静穏時に発生した pseudo breakup における熱圏応答のイベント解析 *大山 伸一郎, 新堀 淳樹, 小川 泰信, Kellinsalmi Mirjam, Raita Tero, Rietveld Michael, Aikio Anita, Heikki Vanhamaki, 塩川 和夫, Virtanen Ilkka, Cai Lei, Workayehu Abiyot, Pedersen Marcus, Kauristie Kirsti, 津田 卓雄, Kozelov Boris, Demekhov Andrei, Yahnin Alexander, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 笠原 禎也, 松岡 彩子, 小路</p>	<p>R008-04 Multi-step Boris integrator for non-relativistic E-cross-B drift *梅田 隆行</p>
10:15	<p>R003-06 UNDERSTANDING UNZEN VOLCANO MAGMATIC SYSTEM USING BROADBAND MAGNETOTELLURIC OBSERVATION *Triahadini Agnis, Aizawa Koki, Chiba Keita, Yamamoto Yuto, Miyano Kanta, Uchida Kazunari, Hashimoto Tasuku  (10:30 - 10:45 休憩)</p>	<p>総合討論  (10:30 - 10:45 休憩)</p> <p>R010 宇宙天気・宇宙気候～観測、シミュレーション、その融合 コンピーナ： 塩田 大幸 (情報通信研究機構) 池田 昭大 (鹿児島工業高等専門学校) 齊藤 慎司 (情報通信研究機構) 新堀 淳樹 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 座長： 齊藤 慎司 (情報通信研究機構)</p>	<p>総合討論  (10:30 - 10:45 休憩)</p> <p>座長： 齊藤 昭則 (京都大学) 細川 敬祐 (電気通信大学) 中野 慎也 (統計数理研究所)</p>	<p>総合討論  (10:30 - 10:45 休憩)</p> <p>座長： 三宅 洋平 (神戸大学計算科学教育センター) 梅田 隆行 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)</p>
10:45	<p>R003-07 日向灘周辺における3次元の比抵抗モデリング *中村 捷人, 市原 寛, 後藤 忠徳, 松野 哲男, 多田 訓子, 佐藤 真也</p>	<p>R010-01 Extreme space weather: A statistical study *片岡 龍峰</p>	<p>R005-54 地上光学およびレーダー観測データをを用いたトモグラフィ解析による脈動オーロラ発光強度3次元分布の再構成 *吹澤 瑞貴, 坂野井 健, 田中 良昌, 小川 泰信, Gustavsson Bjorn, Kauristie Kirsti, Enell Carl-Fredrik, Kozlovsky Alexander, Raita Tero, Brandstrom Urban, Sergienko Tima</p>	<p>R008-05 弱磁化宇宙プラズマ中の固体物体周辺の静電構造に関する粒子シミュレーション *三宅 洋平, Miloch Wojciech J., Kjus Solveig H., Pecseli Hans L.</p>

11:00	<p>R003-08 Simulation of tsunami-generated electromagnetic fields for the 2009 Samoa and 2010 Chile earthquakes * 林 智恒, 藤 浩明, 南 拓人</p>	<p>R010-02 Study of IMF By dependence of plasma injection position using real-time magnetosphere simulation data * 久保田 康文, 中溝 葵, 坂口 歌織, 長妻 努, 田 光江, 久保 勇樹, 田中 高史</p>	<p>R005-55 南極昭和基地大型大気レーダーによる電離圏沿磁力線不規則構造のイメージング観測 * 香川 大輔, 橋本 大志, 齊藤 昭則, 西村 耕司, 堤 雅基, 佐藤 亨, 佐藤 薫</p>	<p>R008-06 Full PIC simulations of the surface charging on the nightside of Phobos: The effect of surface-plasma interaction * 田邊 正樹, 寺田 直樹, 三宅 洋平, 白井 英之</p>
11:15	<p>R003-09 電気トモグラフィーのために必要な岩石試料表面の電位分布面的測定手法の性能評価 * 鈴木 健士, 吉村 令慧, 山崎 健一, 大志万 直人</p>	<p>R010-03 Forecast of energetic electron flux variations at different L-shells using the machine learning * 福岡 智司, 三好 由純, 塩田 大幸, 栗田 怜, Park Inchun, 堀 智昭, 今城 峻, 三谷 烈史, 高島 健, 篠原 育, 松岡 彩子</p>	<p>R005-56 電離圏F領域の衝突周波数モデル * 家田 章正</p>	<p>R008-07 逆と順カルマン渦を介した大域的地球磁気圏のコーヒーレント構造 * 蔡 東生</p>
11:30	<p>R003-10 Detection of Fluid Passes by Audio-frequency Magnetotelluric Survey in the Wayang-Windu Geothermal Area, Indonesia * 後藤 忠徳, Yamada Yuji, Heriawan Mohamad Nur, Iskandar Irwan, Koike Katsuaki</p>	<p>R010-04 Proton Flux Response in the South Atlantic Anomaly due to Inductive Electric Field * ギルギス キロロス, 羽田 亨, 松清 修一</p>	<p>R005-57 Statistical properties of ion upflows in the low-altitude ionosphere observed by the EISCAT radar * 高田 雅康, 関 華奈子, 小川 泰信</p>	<p>R008-08 Dynamic profile formation in the high-density helicon plasma * 諫山 翔伍, 篠原 俊二郎, 羽田 亨, 陳 仕宏</p>
11:45	<p>R003-11 A hydrothermal model of Aso volcano based on multiphase flow simulation and resistivity structures from ACTIVE and AMT survey data * 南 拓人, Gresse Marceau, 宇津木 充, 神田 径</p>	<p>R010-05 宇宙環境の時間変動を考慮した人工衛星帯電数値解析手法の開発 * 川口 慧士, 三宅 洋平, 深沢 圭一郎, 白井 英之</p>	<p>R005-58 Modeling of EUV light scattered by oxygen ions and comparison with observation * 中野 慎也, 穂積 裕太, 齊藤 昭則</p>	<p>R008-09 デカメータ波電波による天の川銀河中心巨大ブラックホールバイナリー情報の追試 * 大家 寛</p>
12:00	<p>R003-12 注水実験に伴う自然電位変動一断層近傍の物理特性の検出に向けてー * 村上 英記</p>	<p>R010-06 静止気象衛星の衛星異常と宇宙環境の関連性 * 坂口 歌織, 長妻 努</p>	<p>総合討論</p>	<p>総合討論</p>
12:15	<p>総合討論  (12:30 終了)</p>	<p>総合討論  (12:30 終了)</p>	<p>(12:30 終了)</p>	<p>(12:30 終了)</p>

# 第 3 日 目

11月3日(火)

開始時間	
特別講演 (Zoom Webinar)	
13 : 45 – 14 : 15	「チバニアンからひもとく地球の歴史」 岡田 誠 会員 (茨城大学 理学部理学科)
14 : 15 – 14 : 45	「The invisible ionosphere in the sky (空に見えない電離圏というものがある)」 (日本語の字幕付き) Huixin Liu 会員 (九州大学 理学研究院地球惑星科学専攻)
田中館賞受賞記念講演 (Zoom Webinar)	
14 : 45 – 15 : 15	「太陽風の磁場構造及び人工衛星・小型天体との相互作用に関する研究」 中川 朋子 会員 (東北工業大学 工学部情報通信工学科)
15 : 30 – 18 : 00	第148回総会 (Zoom Webinar)

# 第 4 日 目

11月4日(水)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
	<p><b>R004 地磁気・古地磁気・岩石磁気</b>                      コンビナー：                      藤井 昌和（国立極地研究所）                      白井 洋一（海洋研究開発機構）                      北原 優（岡山理科大学）                      座長：                      白井 洋一（海洋研究開発機構）</p>	<p><b>R006 磁気圏</b>                      コンビナー：                      桂華 邦裕（東京大学）                      中野 慎也（統計数理研究所）                      西山 尚典（国立極地研究所）                      小路 真史（名古屋大学宇宙地球環境研究所）                      座長：                      北村 成寿（東京大学）                      山本 和弘（東京大学）</p>	<p><b>R010 宇宙天気・宇宙気候～観測、シミュレーション、その融合</b>                      コンビナー：                      塩田 大幸（情報通信研究機構）                      池田 昭大（鹿児島工業高等専門学校）                      齊藤 慎司（情報通信研究機構）                      新堀 淳樹（名古屋大学宇宙地球環境研究所）                      座長：                      塩田 大幸（情報通信研究機構）</p>	<p><b>R008 宇宙プラズマ理論・シミュレーション</b>                      コンビナー：                      梅田 隆行（名古屋大学宇宙地球環境研究所）                      三宅 洋平（神戸大学計算科学教育センター）                      天野 孝伸（東京大学）                      成行 泰裕（富山大学）                      中村 匡（福井県立大学）                      座長：                      加藤 雄人（東北大学）                      梅田 隆行（名古屋大学宇宙地球環境研究所）</p>
9:00	<p>R004-01 富士山における紀元前1000年から西暦1100年にかけての地磁気永年変化曲線                      *馬場 章, 渋谷 秀敏</p>	<p>R006-49 Spatial evolution of injected energetic electrons as observed by Arase and Van Allen Probes                      *堀 智昭, 三好 由純, 三谷 烈史, 栗田 怜, 寺本 万里子, 高島 健, 篠原 育, 松岡 彩子, Claudepierre S. G., Fennell J. F., Blake J. B., Kletzing Craig A.</p>	<p>R010-07 磁気流体緩和法で再現された黒点上空磁場の三次元構造                      *山西 涼友, 近藤 光志, 鳥海 森, 井上 諭</p>	<p>R008-10 Simulation study of the energetic electron precipitation in the polar region considering the magnetic mirror force                      *加藤 雄人, ローゼンダール パウル, 小川 泰信</p>
9:15	<p>R004-02 タービダイトが挟在する海底堆積物コアを用いた過去3万5000年間の古地磁気永年変動と相対古地磁気強度の復元：南海トラフ熊野沖の例                      *後藤 滝弥, 山崎 俊嗣, 奥津 なつみ, 芦 寿一郎</p>	<p><del>R006-50 A statistical study on high-energy electron injection events</del>                      *楊 敬軒, 笠原 慧, 三谷 烈史, 東尾 奈々, 松岡 彩子, 篠原 育</p>	<p>R010-08 活動領域12673は2017年9月6日以前に大規模フレアを発生させることは可能であったか？                      *井上 諭, 山崎 大輝</p>	<p>R008-11 Particle simulation of VLF triggered emissions in a parabolic magnetic field                      *野儀 武志, 大村 善治</p>
9:30	<p>R004-03 Effects of thermal boundary conditions for cooling from the CMB on geodynamo with various Rayleigh numbers and inner core radii                      *西田 有輝, 加藤 雄人, 松井 宏晃, 松島 政貴, 熊本 篤志</p>	<p>R006-51 あらせ衛星とSuperDARNによるSAPS電場の同時観測                      *高田 知弥, 西谷 望, 堀 智昭, Shepherd Simon G., 笠羽 康正, 熊本 篤志, 加藤 雄人, 笠原 慎也, 小路 真史, 中村 紗都子, 北原 理弘, 土屋 史紀, 浅村 和志, 三好 由純, 風間 洋一, Wang S.-Y., Jun C.-W., 横田 勝一郎, 笠原 慧, 桂華 邦裕, 松岡 彩子, 今城 峻, 篠原 育</p>	<p>R010-09 Reproduction and validation of flare spectra and their impact on the global environment at the X9.3 event of September 6, 2017                      *渡邊 恭子, 陣 英克, 西本 将平, 今田 晋亮, 河合 敏輝, 川手 朋子</p>	<p>R008-12 一様磁場におけるホイッスラーモード・トリガード放射の電磁粒子シミュレーション                      *藤原 悠也, 大村 善治, 野儀 武志</p>



# 第 4 日 目

11月4日(水)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
9:45	R004-04 Study of the equatorial symmetry of flow and magnetic field in reversal and non-reversal dynamo models *解良 拓海, 加藤 雄人, 西田 有輝, 熊本 篤志, 松井 宏明	R006-52 あらせ衛星・SuperDARN でサブストーム中に観測された SAPSWS の事例解析 *深見 岳弘, 熊本 篤志, 加藤 雄人, 西谷 望, 堀 智昭, 笠羽 康正, 土屋 史紀, 寺本 万里子, 木村 智樹, 川面 洋平, 笠原 禎也, 小路 真史, 中村 紗都子, 北原 理弘, 松岡 彩子, 今城 峻, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 桂華 邦裕, 風間 洋一, Wang S.-Y., 田 采祐, 浅村 和史, 三好 由純, 篠原 育, Shepherd Simon G.	R010-10 Validation of Extreme Ultraviolet Emission Spectra During Solar Flares *西本 将平, 渡邊 恭子, 河合 敏輝, 今田 晋亮, 川手 朋子, 李 京宣	R008-13 Study of the nonlinear scattering of energetic electrons into the loss cone by coherent whistler-mode waves *石澤 元気, 加藤 雄人, 北原 理弘, 熊本 篤志, 木村 智樹, 川面 洋平
10:00	R004-05 機械学習に基づく地球主磁場の経年揺動検出に適した長期毎月値データセットの構築 *浅利 晴紀, 栗原 正宜, 今村 尚人	R006-53 Study of the seasonal dependence of SAPS occurrence using the SuperDARN radars *大矢 健斗, 西谷 望, 堀 智昭	R010-11 NICT宇宙天気R&Dの現状と今後 *石井 守	R008-14 Dependence of Nonlinear Wave Growth of Hiss Emissions on Plasma Simulation Parameters *劉 胤, 大村 善治, 疋島 充
10:15	総合討論 (10:30 - 10:45 休憩)  座長: 浅利 晴紀 (気象庁地磁気観測所)	総合討論 (10:30 - 10:45 休憩)  座長: 山本 和弘 (東京大学) 北村 成寿 (東京大学)	総合討論 (10:30 - 10:45 休憩)  座長: 新堀 淳樹 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)	総合討論 (10:30 - 10:45 休憩)  座長: 天野 孝伸 (東京大学) 梅田 隆行 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)
10:45	R004-06 Contribution of biogenic magnetite on natural remanence magnetization in deep-sea sediments *井上 耕輔, 山崎 俊嗣	R006-54 Statistical investigation of cross energy coupling during magnetic storms *三好 由純, 栗田 怜, Park Inchun, 三谷 烈史, 篠原 育, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 桂華 邦裕, 堀 智昭, 東尾 奈々, 今城 峻, 田 采祐, 松岡 彩子, 笠原 禎也, 松田 昇也, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 小路 真史	R010-12 太陽風領域の識別について *亘 慎一	R008-15 A method for obtaining steady-state solutions to the particle transport equation *天野 孝伸

11:00	<p>R004-07 Paleomagnetism of sediment cores taken from the Ontong-Java plateau *李 嘉熙, 山崎 俊嗣, 佐川 拓也, 黒田 潤一郎</p>	<p>R006-55 Comparative study of flux and pressure variations in inner magnetosphere using Arase and RAM-SCB simulations *Kumar Sandeep, 三好 由純, ジョーダノババニア, Engel M, 松岡 彩子, 浅村 和史, 横田 勝一郎, 笠原 慧, 桂華 邦裕, 堀 智昭, 三谷 烈史, 高島 健, 風間 洋一, Wang S.-Y., 田 采祐, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 笠原 禎也, 小路 真史, 中村 紗都子, 北原 理弘, 松岡 彩子, 今城 峻, 篠原 育</p>	<p>R010-13 2020年の惑星直列期間における太陽風・CMEのMHDシミュレーションおよびin situ観測との比較研究 *塩田 大幸, 三好 由純, 村上 豪, 篠原 育, 今村 剛, 岩井 一正, 埜 千尋</p>	<p>R008-16 A fluid closure in wavenumber space to model cyclotron resonance of hot magnetized plasmas *寺境 太樹, 天野 孝伸</p>
11:15	<p>R004-08 ラハール堆積物の定置年代の推定とナノバブルを用いた還元化学消磁の試み *池田 暁, 中村 教博, 佐藤 哲郎</p>	<p>R006-56 サブストーム回復相におけるオーロラオーバル低緯度側境界からのオーロラアークの分離 *塩川 和夫, 稲葉 裕大, Yadav Sneha, Connors Martin</p>	<p>R010-14 再考: 1991.3.24の特異SC *荒木 徹</p>	<p>R008-17 相対論的電子-イオンプラズマシンクロトロンメーザー不安定性 *江崎 陽大, 松清 修一, 羽田 亨, 岩本 昌倫</p>
11:30	<p>R004-09 本州中部, 土岐花崗岩体の周辺に発達する接触変成岩の古地磁気学的研究 *谷元 瞭太, 星 博幸</p>	<p>R006-57 Study of equatorward detachment of auroral arc from the oval using ground-space observations and the BATSRUS+CRCM model *YADAV SNEHA, 塩川 和夫, 大山 伸一郎, 稲葉 裕大, 高橋 直子, 関 華奈子, 風間 洋一, Wang Shiang-Yu, 浅村 和史, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 堀 智昭, 桂華 邦裕, Kasaba Akimasa, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 小路 真史, 笠原 禎也, 松岡 彩子, 田 采祐, 今城 峻, 三好 由純, 篠原 育</p>	<p>R010-15 太陽活動極小期の発生プロセスの詳細解析に向けて *宮原 ひろ子, 門叶 冬樹, 森谷 透, 堀内 一穂</p>	<p>R008-18 リング状速度分布をもつ高速イオンによる低域混成波不安定性の非線形発展に関する粒子シミュレーション及び高速イオン注入が不安定性に及ぼす影響の評価 *小谷 翼, 樋田 美栄子, 森高 外征雄, 田口 聡</p>

# 第 4 日 目

11月4日(水)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
11 : 45	<p>R004-10 Paleomagnetic study of volcanic rocks across the spreading axis in the Tendaho Graben in the Afar depression, Ethiopia</p> <p>*劉 浩田, 望月 伸竜, Kidane Tesfaye, Atnafu Ameha, 藤井 昌和, 吉村 令慧, 加々島 慎一, 乙藤 洋一郎, 石川 尚人</p>	<p>R006-58 Plasma and field characteristics observed by the Arase satellite in the source of a substorm brightening aurora at L=6</p> <p>*陳 リウエイ, 塩川 和夫, 三好 由純, 今城 峻, 大山 伸一郎, 小川 泰信, 稲葉 裕大, 細川 敬祐, 風間 洋一, Wang Shiang-Yu, Tam Sunny W. Y., Chang Tzu-Fang, Wang B.-J., 浅村 和史, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 堀 智昭, 桂華 邦裕, 笠羽 康正, 小路 真史, 笠原 禎也, 松岡 彩子, 篠原 育</p>	<p>R010-16 過去1.8世紀の歴史的アナログ記録に基づく激甚磁気嵐の規模推定の事例研究</p> <p>*早川 尚志, 海老原 祐輔, 服部 健太郎</p>	<p>R008-19 Intermediate shocks: real or imaginary?</p> <p>*羽田 亨</p>
12 : 00	総合討論	総合討論	総合討論	総合討論
12 : 05		<p>R006-59 磁気静穏時のサブストーム中に観測された Stable Auroral Red (SAR) arc の地上全天カメラと内部磁気圏衛星による同時観測の複数例解析</p> <p>*稲葉 裕大, 塩川 和夫, 大山 伸一郎, 大塚 雄一, Connors Martin, Schofield Ian, 三好 由純, 今城 峻, 新堀 淳樹, 風間 洋一, Wang Shiang-Yu</p>		
12 : 15	(12:30 - 13:45 昼休み)	<p>R006-60 Observational study on preferential energization of low-charge-state heavy ions in the near-Earth magnetotail</p> <p>*桂華 邦裕, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 星野 真弘, 関 華奈子, 天野 孝伸, Kistler Lynn, 能勢 正仁, 三好 由純, 堀 智昭, 篠原 育, 松岡 彩子, 寺本 万里子, 海老原 祐輔</p> <p style="text-align: center;">(12:30 - 13:45 昼休み)</p>	(12:20 - 13:45 昼休み)	(12:30 - 13:45 昼休み)

	<p>座長： 安 鉉善 (高知大学海洋コア 総合研究センター)</p>	<p>座長： 寺本 万里子 (九州工業大学) 栗田 怜 (京大大学生存圏研究所)</p>	<p>座長： 池田 昭大 (鹿児島工業高等専門学校)</p>	<p>座長： 岩本 昌倫 (九州大学) 松清 修一 (九州大学)</p>
13 : 45	<p>R004-11 磁気探査における古地磁気学・岩石磁気学的情報 * 畠山 唯達, 北原 優, 望月 伸竜, 下岡 順直, 鐘ヶ江 賢二, 松崎 大嗣, 中村 直子</p>	<p>R006-61 あらせ衛星PWE/EFDによって観測された電場データの波形解析 * 中川 朋子, 笠羽 康正, 小路 真史, 中村 紗都子, 堀 智昭, 三好 由純, 北原 理弘, 松田 昇也, 小嶋 浩嗣, 笠原 禎也, 篠原 育</p>	<p>R010-17 北極域ナトリウムライダーによる中性大気温度・風速観測：下部熱圏(80km-200km)と年間観測への拡張 * 川原 琢也, 野澤 悟徳, 津田 卓雄, 斎藤 徳人, 川端 哲也, 和田 智之, 藤原 均, 三好 勉信</p>	<p>R008-20 磁化プラズマ衝撃波の大型レーザー実験と数値実験 * 松清 修一</p>
14 : 00	<p>R004-12 復元窯における窯体と土器片の考古地磁気学 * 北原 優, 畠山 唯達, 山本 裕二</p>	<p>R006-62 Characteristics of the magnetic field variations at and above proton cyclotron frequency observed by Arase * 松岡 彩子, 能勢 正仁, 三好 由純, 寺本 万里子, 野村 麗子, 藤本 晶子, 田中 良昌, 篠原 学, 栗田 怜, 今城 峻, 篠原 育</p>	<p>R010-18 Calculation of the ray paths and propagation times of HF radio waves in the simulator of HF-START project. * 中尾 亮, 中田 裕之, Hozumi Komyanat, 斎藤 享, 石井 守, 大矢 浩代</p>	<p>R008-21 無衝突衝撃波の大型レーザー実験に向けた数値シミュレーション：多イオン種の効果 * 古川 将大, 松清 修一, 諫山 翔伍, 羽田 亨</p>
14 : 15	<p>R004-13 伊能忠敬の山島方位記から19世紀初頭の日本の地磁気偏角を解析し。NOAAのHistorical Declination Viewerへデータ不足を改善する。 * 辻本 元博</p>	<p>R006-63 Application of MI Sensor to Geomagnetic Field Measurements for Constructing Distributed Arrays of Small Instruments (DASI) * 野村 太志, 能勢 正仁, 青山 均, 河野 剛健, 市原 寛, 平原 聖文</p>	<p>R010-19 日本GBASにおける電離圏脅威となる電離圏急勾配発生時の特性解析 * 中村 真帆, 斎藤 享, 吉原 貴之</p>	<p>R008-22 無衝突磁化プラズマ衝撃波の大型レーザー実験：外部磁場強度依存性 * 長野 鉄矢, 松清 修一, 諫山 翔伍, 岩本 昌倫, 古川 将大, 羽田 亨</p>
14 : 30	<p>R004-14 坩堝中の<math>\epsilon</math>-Fe<sub>2</sub>O<sub>3</sub> (luogufengite) * 福岡 浩司, 大賀 正博</p>	<p>R006-64 あらせ衛星搭載のPWE/WFCによって計測した波形データの較正方法の評価 * 北原 理弘, 松田 昇也, 加藤 雄人, 笠原 禎也, 小嶋 浩嗣, 三好 由純, 疋島 充</p>	<p>R010-20 Study of Sporadic E layer characteristics by using ROTI maps * 斎藤 享, 細川 敬祐, 坂井 純, 富澤 一郎</p>	<p>R008-23 交差する2衝撃波による宇宙線加速 * 柴原 沙紀, 羽田 亨, 松清 修一</p>
14 : 45	<p>R004-15 Evolution of CV chondrite parent body inferred from magnetization of clasts in Yamato-86009 chondrite with SQUID microscope * 小田 啓邦, 城後 香里</p>	<p>R006-65 電子温度と密度を測定するThermal Noise Receiverのチップ化に向けた検討 * 伊藤 友哉, 小嶋 浩嗣, 栗田 怜, 頭師 孝拓</p>	<p>R010-21 スポラディックE層発生の数値予測－現状と問題点 * 品川 裕之, 埜 千尋, 陣 英克, 三好 勉信, 藤原 均</p>	<p>R008-24 Electron scattering and acceleration at quasi-perpendicular shock: Comparison between PIC simulation and MMS observation * 大塚 史子, 松清 修一, 岡 光夫</p>
15 : 00	<p>総合討論</p>	<p>R006-66 波形・スペクトル双方の観測が可能な小型プラズマ波動観測器の開発 * 頭師 孝拓, 小嶋 浩嗣</p>	<p>R010-22 Statistical analysis of short-wave fadeout for extreme event estimation * 埜 千尋, 西岡 未知, 斎藤 享, 塩田 大幸, 渡邊 恭子, 陣 英克, 品川 裕之, 西塚 直人, 津川 卓也, 三好 勉信, 藤原 均, 石井 守</p>	<p>R008-25 Synchrotron Maser Emission and Associated Particle Acceleration in Relativistic Shocks * 岩本 昌倫, 天野 孝伸, 星野 真弘, 松本 洋介</p>
15 : 15	<p>総合討論 (15:30 - 15:45 休憩)</p>	<p>総合討論 (15:30 - 15:45 休憩)</p>	<p>総合討論 (15:30 - 15:45 休憩)</p>	<p>総合討論 (15:30 - 15:45 休憩)</p>

# 第 4 日 目

11月4日(水)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
15:45	<p>座長： 北原 優 (岡山理科大学)</p> <p>R004-16 綱川ショー法の適用に対する「経年」熱残留磁化の更なる検討 *山本 裕二, トークス リサ, 安 鉉善, サントス クリスティーン</p>	<p>座長： 栗田 怜 (京大生生存圏研究所) 寺本 万里子 (九州工業大学)</p> <p>R006-67 地球磁気圏X線撮像計画 GEO-X に向けた超軽量X線望遠鏡のプラズマ原子層堆積法によるPt膜付加工 *伊師 大貴, 江副 祐一郎, 石川 久美, 沼澤 正樹, 福島 碧都, 鈴木 光, 湯浅 辰哉, 内野 友樹, 作田 紗恵, 稲垣 綾太, 上田 陽功, 廣本 悠透, 満田 和久</p>	<p>座長： 坂口 歌織 (情報通信研究機構)</p> <p>R010-23 MAGDASシステムの10Hzデータを用いた、Pc2脈動の全球的分布特性の解明 *樺澤 大生, 吉川 顕正, 魚住 禎司, 藤本 晶子, 阿部 修司, 塩川 和夫, Connors Martin</p>	<p>座長： 近藤 光志 (愛媛大学宇宙進化研究センター) 銭谷 誠司 (神戸大学)</p> <p>R008-26 Plasmoid-dominated Turbulent Reconnection in a Low-beta Plasma *銭谷 誠司, 三好 隆博</p>
16:00	<p>R004-17 Preliminary report on the U-Pb geochronology and paleomagnetism of Miocene sediments from the Tanabe Group, Southwest Japan *Hoshi Hiroyuki, Iwano Hideki, Danhara Tohru</p>	<p>R006-68 LAMPロケット実験搭載多波長オーロラ観測カメラの開発現状 *川村 美季, 坂野井 健, 浅村 和史, 岩田 直子, 柴野 靖子, 三好 由純, 細川 敬祐, Sarah L. Jones, Marc Lessard</p>	<p>R010-24 サブストームオンセットにおける中緯度電離圏全球応答の精査 *林 萌英, 吉川 顕正, 藤本 晶子, Ohtani Shinichi</p>	<p>R008-27 Transition of dominant ion-scale instabilities and conditions for magnetic reconnection in strong perpendicular shocks *西貝 拓朗, 天野 孝伸</p>
16:15	<p>R004-18 古地磁気・岩石磁気学的手法を用いた被熱温度推定：第四紀後期以降の溶岩の数値年代決定への貢献 *安 鉉善, Kim Jin Cheul, Lee Jin Young, Hong Sei Sun, Lim Jaesoo, Sohn Young Kwan, Cho Hyeongseong</p>	<p>R006-69 Experimental results on performance of an engineering model of a "double-shell" type of electrostatic plasma particle analyzer *平原 聖文, 武井 智美, 横田 勝一郎, 柳町 朋樹</p>	<p>R010-25 Seasonal dependence of semidiurnal equatorial magnetic variation during quiet and disturbed periods *藤本 晶子, 吉川 顕正, 魚住 禎司, 阿部 修司</p>	<p>R008-28 Field structure and plasma momentum transfer in quasi-steady large-scale magnetic reconnection *中村 雅夫</p>
16:30	<p>R004-19 深海底層厚タービダイトの堆積残留磁化 *金松 敏也</p>	<p>R006-70 波動粒子相互作用解析装置における粒子検出用高速応答回路の集積化に関する研究 *菊川 素如, 小嶋 浩嗣, 浅村 和史, 齋藤 義文</p>	<p>R010-26 Implementation of SDR-based scintillation detector system and preliminary observation with magnetometer and radar *阿部 修司, 藤本 晶子, 吉川 顕正</p>	<p>R008-29 抵抗性テアリング不安定性の磁気流体線形理論における粘性効果 *清水 徹</p>
16:45	<p>R004-20 太平洋の赤色粘土中に見つかった低い残留保磁力(&lt;10 mT)を持つ生物源磁鉄鉱 *白井 洋一, 山崎 俊嗣</p>	<p>R006-71 FPGAを用いたプラズマ波動観測器向け定常雑音除去機能の開発 *大場 峻平, 笠原 禎也, 尾崎 光紀</p>	<p>R010-27 Schumann resonance parameters at Kuu during solar flares and solar proton events *池田 昭大, 魚住 禎司, 吉川 顕正, 藤本 晶子, 阿部 修司</p>	<p>R008-30 非対称磁気リコネクションにおけるプラズモイド成長 *藤村 悠人, 近藤 光志, 新田 伸也</p>

17:00

総合討論

R006-72 Electric Field Sensor Impedance in Magnetized Plasma by Particle-in-Cell Simulation

\*深澤 伊吹, 小嶋 浩嗣, 三宅 洋平, 白井 英之, 栗田 怜

総合討論

R008-31 非対称磁気リコネクションにおける高速プラズマ流構造と非対称度依存性

\*近藤 光志

17:15

(17:30 終了)

R006-73 Onboard impedance measurement of the wire-probe antennas aboard Arase

\*松田 昇也, 笠原 禎也, 小嶋 浩嗣, 笠羽 康正, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 三好 由純, 篠原 育

(17:15 終了)

総合討論

(17:30 終了)



# 総合電磁気計測テクノロジー

## 磁力計

フラックスゲート  
プロトン  
オーバーハウザー  
ポタシウム  
インダクション

## 火山

衛星携帯データ転送  
太陽電池システム  
無線LAN

## 磁気試験

磁気モーメント計測システム  
磁気シールド

## 海洋

海底電位磁力計(OBEM)  
海底電磁探査装置  
曳航式オーバーハウザー

## 宇宙

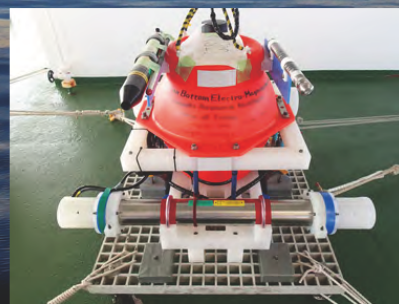
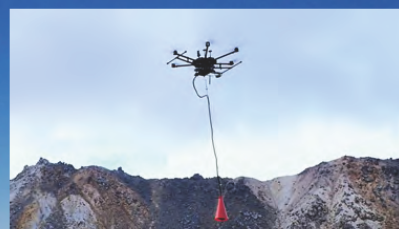
磁気トルカー  
小型衛星地磁気姿勢計  
太陽センサ

## 航空

航空機用ポタシウム  
AUV用フラックスゲート  
ポタシウム磁力計搭載ドローン

## 地下電磁探査

TDEM測定器  
比抵抗測定器  
全磁力サーベイ



## 有限会社テラテクニカ

〒208-0022 東京都武蔵村山市榎 3-25-1  
TEL:042-516-9762 FAX:042-516-9763  
カナダGEM Systems社 日本代理店

<http://www.tierra.co.jp/>



# この星に、たしかな未来を

— OUR TECHNOLOGIES, YOUR TOMORROW —

私たち三菱重工は、次の世代の暮らしと、そこにある幸福を想い、人々に感動を与えるような技術と、ものづくりへの情熱によって、たしかな未来を提供していくことを目指します。そのために私たちは、これまで培ってきた技術を磨くとともに、新たな発想で様々な技術を融合させるなど、さらなる価値提供を追求し、地球的な視野で人類の課題の解決と夢の実現に取り組みます。



三菱重工業株式会社 [www.mhi.co.jp](http://www.mhi.co.jp)

〒108-8215 東京都港区港南2-16-5

Tel 03-6716-3111

 **三菱重工**

この星に、たしかな未来を



地球電磁気学研究・地球惑星圏科学をサポートする、  
**高性能磁気測定機器**を日本のお客様へご案内させていただきます。

海底電位差計用  
 銀-塩化銀電極  
 EL-1

【クローバテック製品】



フラックスゲート  
 磁力計

超伝導磁力計

2G Enterprises



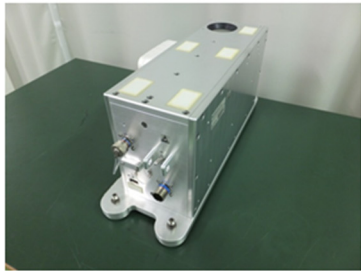
地球電磁気学研究と共に クローバテック株式会社

<http://www.clovertech.co.jp>

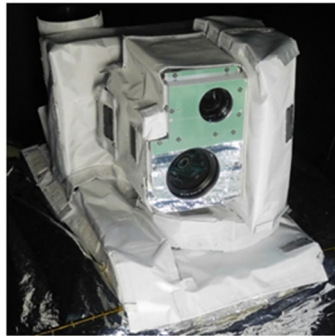
TEL0422-37-2477 FAX0422-37-2478

# 明星電気株式会社

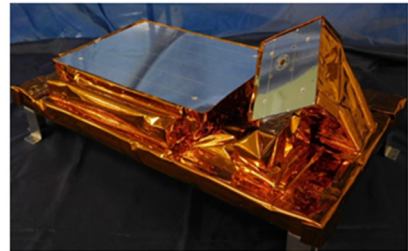
## 国際宇宙ステーション搭載カメラ



親アーム先端取付型プラットフォーム (MPEP) 搭載カメラ  
 「きぼう」ロボットアームに取り付けられ、ISSに接近する  
 「こうのとり」9号機の映像を取得。



「きぼう」船外プラットフォームに取り付ける  
 次世代ハイビジョンカメラ (HDTV-EF2)



PM surface mission assy  
 「こうのとり」9号機に取付け、ISSに接近する際の  
 映像を取得、無線LANでISSに伝送に成功。

国際宇宙ステーション (ISS) 「きぼう」日本実験棟や  
 宇宙ステーション補給機「こうのとり」に搭載された各種のカメラ

日本の宇宙開発草創期から参画し、現在までに  
 約3,000個もの観測機器を宇宙に送り出しています。

明星電気は、独自の技術、**Sensing & Communication** –  
 「計る技術」と「伝える技術」をコアに、国内外の宇宙開発に貢献しています。

宇宙防衛事業部営業部東京都江東区豊洲三丁目1番1号

TEL:03-6204-8252 MAIL: [aerospace@meisei.co.jp](mailto:aerospace@meisei.co.jp)

[www.meisei.co.jp](http://www.meisei.co.jp) 採用情報随時更新中

IHI GROUP  
 Realize your dreams

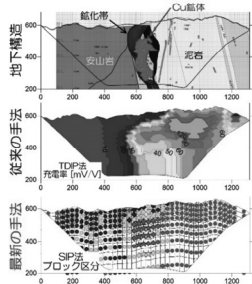






**MT法** 現場から解析まで長年のノウハウ  
MT法電磁探査は、自然の電磁場信号を用いて行なう比抵抗探査手法です。他の比抵抗探査手法よりも探査深度が深く、地下数十kmまで探査が可能です。このため、地殻構造調査や地熱構造調査に多くの実績があります。また、測定周波数の高いAMT (Audio Frequency MT) 法探査を用いることにより、地下1km程度までの詳細な探査も可能で、トンネル掘削前の土木地質調査や断層調査への実績があります。測定システムは可搬性に優れ、騒音振動はありません。

### SIP法



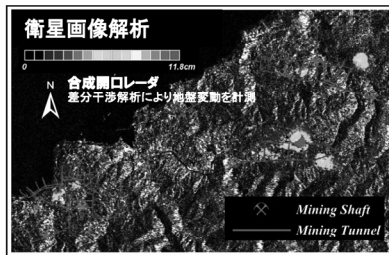
SIP法は、地下の周波数特性を調べる電気探査手法です。通常のTDIP法よりノイズ耐性が高く、得られるパラメータも多いことから、次世代の電気探査法として注目を集めています。含有物に依存する周波数特性を測定することで、今まで以上に詳細に岩種を区別することが可能になります。



### ジオレーダ

斜面の動きをミリ波で検知

ジオレーダはミリ波あるいはマイクロ波帯の電波を照射し、火山や地滑り斜面、鉱山切羽などで反射した成分を受信します。受信記録に差分干渉解析を適用することで、観測ターゲットの微小変位を常時モニタリングすることができます。レーダアンテナは水平及び垂直方向に回転する機構を備えていますので、面的なデータ集録が可能となります。



### 衛星画像解析

合成開口レーダ  
差分干渉解析により地盤変動を計測

人工衛星に搭載された光学センサーやレーザセンサーは、数m程度の高い空間分解能で、数十～数百km四方の広範囲の地表情報を記録し、画像化します。リモートセンシングでは、衛星画像を解析することにより、地球上のあらゆる地域の情報を遠隔的に収集することが可能で、人工衛星が周期的に地球を周回しますので、地表状況の定常監視に応用できます。



### 空中電磁探査

効率的に高密度な比抵抗分布

空中物理探査は、固定翼機やヘリコプターを用いて行う物理探査手法です。空中から調査を行うため、地表からアクセスが困難な地区の情報を容易に得ることができ、1日に数百kmにおよぶデータを取得することが可能です。測定項目には、磁場強度、重力、放射能強度および電磁場強度があり、お客様のニーズに合わせた測定項目をご提案いたします。

## 日鉄鉱コンサルタント株式会社

ホームページ: <http://www.nmconsults.co.jp/>

E-mail: [geophy@nmconsults.co.jp](mailto:geophy@nmconsults.co.jp) (物理探査部)

東京都港区芝4-2-3 NMF芝ビル 3F Tel:03-6414-2766 Fax:03-6414-2772

## 学会からのお知らせ

### Earth, Planets and Space

Open Access for the Geosciences

Impact Factor (2019): 2.075, 5-year IF (2019): 2.472

#### 特集号の提案

EPSでは、特集号の提案を随時受け付けております。研究プロジェクトの最新の成果の発表の場としてご活用ください。詳しくは、以下をご参照ください。

<https://earth-planets-space.springeropen.com/proposals>

#### SGEPSS に関係の深い最新・投稿受付中の特集号

- [20th Anniversary Issue: Earth, Planetary, and Space Sciences in the Next Decade](#)
- [International Geomagnetic Reference Field: The Thirteenth Generation](#)
- [Characterization of the geomagnetic field and its dynamic environment using data from space-based magnetometers](#)
- [The 13th International Conference on Substorms](#)
- [Solar-Terrestrial Environment Prediction: Toward the Synergy of Science and Forecasting Operation of Space Weather and Space Climate](#)
- [Martian Moons eXploration: The scientific investigations of Mars and its moons](#)
- [VLF/ELF Remote Sensing of Ionospheres and Magnetospheres](#)

## 賛助会員の募集

SGEPSSの事業は、賛助会員の皆様のサポートを受けております。賛助会員の皆様には、以下の広告サービスを行っておりますので、入会についてご検討ください。

- ✓ [学会 Web トップページ](#)でのロゴマーク掲載
- ✓ [賛助会員様一覧ページ](#)への情報掲載
- ✓ 定期刊行の会報における広告記事掲載

# エディテージの英文校正・学術翻訳サービス

5領域20の専門チームが1,200以上の専門分野をカバー創業14年 56万稿以上の豊富な校正実績

ed/tage  
by CACTUS



## 英文校正・論文校閲サービス

ジャーナル投稿前の英語論文を国際出版レベルの英語に仕上げるアカデミック英文校正・英文添削サービス。専門分野の博士号・修士号または国際認定BELS取得校正者が高品質、低価格且つ業界最高レベルの納品スピードで原稿を出版に適した状態に校正します。

### プレミアム英文校正プラス



論文の論理校正まで踏み込んだパラグラフ毎に校正。365日無料の再校正サービスと査読コメント対策で投稿プロセスまでカバー。

料金(税抜) 15円~/単語

### プレミアム英文校正



論文の論理構成にまで踏み込んでパラグラフごとに校正。365日間無料再校正つきで論文の原稿修正に何れも対応するワンランク上の校正サービス。

料金(税抜) 11円~/単語

### スタンダード英文校正



当日納品可。原稿の文法、英語構文、語彙選択など英語面を徹底的にチェックするサービス。初回ご注文時に+2円/単語で365日無料再校正(1回)が適用。

料金(税抜) 5円~/単語

エディテージ



ed/tage  
by CACTUS

www.editage.jp

エディテージはカクタス・コミュニケーションズのサービスブランドです。

カクタス・コミュニケーションズ株式会社  
〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-4-1 TUG-I ビル 4F

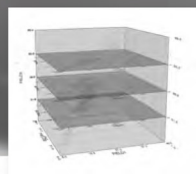
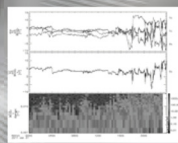
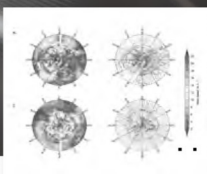
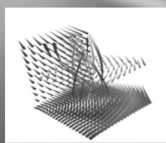
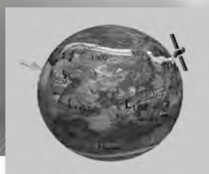
お問合せ:03-6868-3348 | submissions@editage.com



# IDL

Discover What's In Your Data.

## 電磁圏・プラズマ研究分野でのスタンダードソフトウェア



IDLは、コロラド大学大気宇宙物理学研究所出身のDr. David Sternにより、より効率的にデータ処理から可視化までを、クロスプラットフォームOS上で実行出来るように研究者視点から開発されております。

現在、地球電磁気・地球惑星圏学会の皆様はIDLをTHEMIS衛星データ処理(TDAS)やSuperDARNデータ処理などで多くご利用されていると思います。最新のIDLでは対話形式だけではなく、開発環境やプログラミング自体も大幅に改良され、表示やフォントも綺麗で使い易くなっております。【最新版IDL無償評価版お問合せください】

**HARRIS**<sup>®</sup>  
TECHNOLOGY TO CONNECT,  
INFORM AND PROTECT™

## Exelis VIS 株式会社

■本社 / 東京オフィス

〒113-0033 東京都文京区本郷1-20-3 中山ビル3F

TEL: 03-6801-6147 / FAX: 03-6801-6148

■大阪オフィス

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-1-23 コウダイ肥後橋ビル5F

TEL: 06-6441-0019 / FAX: 06-6441-0020

URL > <http://www.exelisvis.co.jp/> MAIL > [sales\\_jp@exelisvis.co.jp](mailto:sales_jp@exelisvis.co.jp)



# Springer eBook 地球科学・天文学関連コンテンツ

## 研究にも、教育にも最適なイーブック・コレクション

- 分野別、出版年別にパッケージ化した買い切り商品
- 広範な領域を網羅
- 利用価値の高いレファレンスや、ブックシリーズ、テキスト、モノグラフを含む幅広いコレクション
- 一冊まるごと、章ごとでもダウンロード可能
- 同時アクセス無制限、プリントアウト可能で教材にも最適。学生の教材費を軽減。
- 時、場所、デバイスを選ばず利用でき、移動の多い多忙な研究者に最適

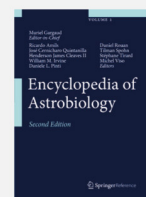
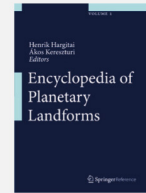
分野	累計出版点数	2017年予定出版点数
地球科学・環境科学	5,700点	390点
物理学・天文学	10,000点	430点

ご所属の機関で使えるeBookをご存じですか？

利用可能コンテンツ、タイトルリスト、お見積りなどご希望の方はお問合せください。

シュプリンガー・ネイチャー インスティテューショナル・マーケティング

• Tel: 03-4533-8091 • Fax: 03-4533-8081 • Email: [jpmarket@springernature.com](mailto:jpmarket@springernature.com)



[springer.com](http://springer.com)

Part of **SPRINGER NATURE**



学術論文の翻訳なら、翻訳ユレイタスへ

お客様満足度 **99.45%**

論文翻訳ユレイタスは、研究論文に特化した日英・英日翻訳サービスを提供します。論文専門の翻訳チームが、研究成果の世界への発信をサポートいたします。

ユレイタスの選ばれる理由

ボリューム割引  
最大40%

- 分野の専門家が翻訳**  
1117の専門分野の中から、原稿の内容ともっとも合致する翻訳者を選出。
- 修士・博士号を持つ翻訳者**  
高い専門知識を有する、平均経験年数10年以上のスペシャリストが2000人以上在籍。
- 回数無制限の翻訳修正**  
何度でも訳文の手直しを行う修正保証制度「あんしん保証」。(日英翻訳)
- 年中無休で営業**  
土曜や日曜、祝日もご注文をいただくことが可能。

NEW



ご利用のたびにポイントがたまり、たまったポイントで無料サービスが受けられる  
研究者のためのリワーズクラブがあります。

論文翻訳・学術翻訳ユレイタス: [www.ulatus.jp](http://www.ulatus.jp)

[request@ulatus.com](mailto:request@ulatus.com)

電話受付: 月~金 10:00 - 20:00 土 12:30 - 21:30  
**03-5050-5373**

# 株式会社 NTシステムデザイン

地球物理学・地震火山研究向け  
測定器開発・製造・販売



オモロイ研究をしている人と  
オモロイ仕事をしたい!



[www.nt-sys.jp](http://www.nt-sys.jp)

[facebook.com/ntsysd](https://facebook.com/ntsysd)



MT観測用 電場観測装置  
ELOG-DUAL

## 賛助会員リスト

下記の企業は、本学会の賛助会員として、  
地球電磁気学および地球惑星圏科学の発展に貢献されています。

(有) テラテクニカ (2口)	<a href="http://www.tierra.co.jp/">http://www.tierra.co.jp/</a>
三菱重工 (株) 防衛・宇宙セグメント (2口)	<a href="http://www.mhi.co.jp/">http://www.mhi.co.jp/</a>
Harris Geospatial 株式会社	<a href="http://www.harrisgeospatial.co.jp/">http://www.harrisgeospatial.co.jp/</a>
クローバテック (株)	<a href="http://www.clovertech.co.jp/">http://www.clovertech.co.jp/</a>
富士通 (株)	<a href="http://jp.fujitsu.com/">http://jp.fujitsu.com/</a>
明星電気 (株) 宇宙防衛事業部	<a href="http://www.meisei.co.jp/">http://www.meisei.co.jp/</a>
日鉄鉱コンサルタント (株)	<a href="http://www.nmconsults.co.jp/">http://www.nmconsults.co.jp/</a>
カクタス・コミュニケーションズ (株)	<a href="http://www.editage.jp/">http://www.editage.jp/</a>
シュプリンガー・ジャパン (株)	<a href="http://www.springer.com/">http://www.springer.com/</a>
論文翻訳ユレイタス	<a href="http://www.ulatus.jp/">http://www.ulatus.jp/</a>
株式会社 NT システムデザイン	<a href="http://www.nt-sys.jp/">http://www.nt-sys.jp/</a>

## 地球電磁気・地球惑星圏学会 (SGEPSS) 第 148 回総会・講演会プログラム

発行日：2020年10月23日発行

発行者：地球電磁気・地球惑星圏学会 <http://www.sgepss.org/>

事務局：〒650-0034 神戸市中央区京町 83 番地 三宮センチュリービル 3 階

地球電磁気・地球惑星圏学会事務局

TEL: 078-332-3703 FAX: 078-332-2506 E-mail: [sgepss@pac.ne.jp](mailto:sgepss@pac.ne.jp)